



International Council on Archives
Conseil International des Archives

S
T
A
N
D
A
R
D
S

ISAD (G) :

国際標準アーカイブズ記述

第2版

1999年9月19-22日、スウェーデン、
ストックホルムにおいて、記述標準委員会採決

オタワ 2000年

© Copyright ICA
適切な許諾があれば、この出版物の複製は無料。

ISBN 0-9696035-5-X

CANADIAN CATALOGUING IN PUBLICATION DATA

基本エントリのタイトル:

ISAD(G) : 国際標準アーカイブズ記述: 1999 年 9 月 19-22 日, スウェーデン, ストックホルムにおいて、記述標準特別委員会採決

第 2 版.

同タイトルでフランス語でも刊行

ISBN 0-9696035-5-X

1. アーカイブズ資料目録--標準。 2. アーカイブズ資料--標準。 3. 記述目録--標準。
ICA 記述標準特別委員会

Z695.2.I83 2000

025.3'414

C00-900424-6

[日本語への翻訳は、独立行政法人国立公文書館が行った（2022 年）。]

目次

目次	3
序文	5
はじめに	7
0. 一般原則に関する用語	10
1. マルチレベル記述	12
1.1 はじめに	12
2. マルチレベル記述規則	12
2.1 全体から個別への記述	12
2.2 記述レベルに適した情報	12
2.3 記述のリンク	12
2.4 情報の非重複	12
3. 記述要素	13
3.1 識別情報エリア	13
3.1.1 レファレンスコード	13
3.1.2 タイトル	14
3.1.3 年月日	15
3.1.4 記述レベル	16
3.1.5 記述単位の数量と媒体(量、容積、大きさ)	17
3.2 コンテクストエリア	19
3.2.1 作成者名称	19
3.2.2 組織歴・履歴	19
3.2.3 伝来	22
3.2.4 収集又は移管による入手先	23
3.3 内容・構造エリア	24
3.3.1 範囲・内容	24
3.3.2 評価、廃棄処分、スケジュールの情報	27
3.3.3 追加受入	27
3.3.4 編成	28
3.4 公開・利用条件エリア	29
3.4.1 公開条件	29
3.4.2 複製条件	31
3.4.3 言語・スクリプト	31
3.4.4 物的特徴・技術要件	32
3.4.5 検索手段	32
3.5 関連資料エリア	34
3.5.1 オリジナル資料の存在及び所在	34
3.5.2 複製の存在及び所在	34

3.5.3 関連記述単位	35
3.5.4 出版書誌情報	36
3.6 注記エリア	37
3.6.1 注記	37
3.7 記述管理エリア	38
3.7.1 アーキビストノート	38
3.7.2 規則・慣例	38
3.7.3 記述年月日	39
附録 A-1	40
フォンド編成レベルのモデル	40
附録 A-2	41
記述と典拠レコードの関連	41
附録 B	42
例	42
団体のフォンド： フォンドとそのシリーズ、サブシリーズ、サブサブシリーズ、ファイル、アイテムの各 1 つの記述。記述言語： 英語(カナダ)	43
個人のフォンド： フォンドとそのシリーズの 2 つ、そのサブシリーズ、ファイルの各 1 つ、そのアイテムの 2 つの記述。記述言語： 英語(カナダ)	48
団体のフォンド： フォンドとそのシリーズ、サブシリーズ、ファイル、アイテムの各 1 つの記述。記述言語： 英語(カナダ)	53
個人のフォンド： フォンドとそのシリーズ、ファイルの各 1 つの記述。記述言語： 英語(アメリカ合衆国)	57
団体のフォンド(組織記録)： フォンドとそのシリーズ、アイテムの各 1 つの記述。記述言語： 英語(アメリカ合衆国)	60
家のフォンド(家の書類)： フォンドとそのシリーズ、ファイルの各 1 つの記述。記述言語： 英語(アメリカ合衆国)	62
個人のフォンド： フォンドとそのシリーズの各 1 つの記述。記述言語： 英語(オーストラリア)	64
団体のフォンド： フォンドとそのシリーズ、ファイルの各 1 つの記述。記述言語： 英語(オーストラリア)	67
個人のフォンド： フォンドとそのサブフォンド、シリーズ、ファイル、アイテムの各 1 つの記述。記述言語： フランス語(フランス)	77
個人のフォンド： フォンドとそのサブフォンド、ファイル、サブファイルの各 1 つの記述。記述言語： イタリア語	81
団体のフォンド： フォンドとそのシリーズ、ファイルの各 1 つの記述。記述言語： イタリア語	87
団体のフォンド： フォンドとそのシリーズ、アイテムの各 1 つの記述。記述言語： ポルトガル語(ブラジル)	92

序文

- P1. ISAD (G) を策定した ICA の記述標準特別委員会 (ICA/DDS) は、1996 年に中国北京で開催された国際公文書館会議の常任委員会になった。現在、記述標準委員会 (ICA/CDS) は、1996~2000 年の 4 年間のプログラムにおける主要なタスクとして、ISAD (G) (オタワ、1994 年) の見直しを行った。
- P2. ISAD (G) 第 2 版は、1994 年版の序文で 5 年毎に行うとした、見直しプロセスの結果である。ICA 内の様々な関連する組織団体と同様に、ICA の全ての機関会員及び協会会員に送られた書簡によって、1998 年の初めに見直しのコメントを国際的なアーカイブズコミュニティに公表するという告知が行われた。この告知は、インターネット上の ICA リストや World Wide Web (WWW) サイトでも案内された。委員会の第 2 回本会議で改訂作業を開始するため、コメントの期限は 1998 年 9 月 15 日であると発表された。
- P3. 1998 年 9 月の終わりに、記述標準委員会の事務局は、25 か国の国内委員会、組織、個人から約 33 件の意見を受領した。コメントは約 101 ページに要約され、まとめられた。事前に、委員会の全メンバーに送付された「ISAD (G) の再検討へのコメントの要約」は、記述標準委員会の第 2 回総会の作業文書となった。
- P4. 記述標準委員会の第 2 回総会は、1998 年 10 月 19~22 日にハーヴィングで開催され、提出されたコメントに基づいて改訂版 ISAD (G) の最初の草案が作成された。この草案はメンバー間で回覧され、通信による作業で、さらに改善した。草案はスウェーデンのストックホルムで開催される委員会の第 3 回総会で完成し、2000 年 9 月にスペインのセビリアで開催された第 14 回 ICA 大会に向けて、2000 年初頭に出版するために〔草案を〕提出した。

1996 年から 2000 年までの間に改訂に参加した記述標準委員会のメンバーは次のとおり。
(斜体のメンバー名は ICA/DDS から継続)

<i>Victoria Arias</i> (スペイン)	1996～1998 年
<i>Elisa Carolina de Santos Canalejo</i> (スペイン)	1998 年～
<i>Adrian Cunningham</i> (オーストラリア)	1998 年～
<i>Jan Dahlin</i> (スウェーデン)	1996 年～
<i>Vitor Manoel Marques da Fonseca</i> (ブラジル)	1996 年～
<i>Michael Fox</i> (アメリカ合衆国)	1996 年～
<i>Ana Franqueira</i> (ポルトガル)	1996 年～
<i>Bruno Galland</i> (フランス)	1996 年～
<i>Kent Haworth</i> (カナダ)	1996 年～
<i>Ma Jinghua</i> (中国)	1996 年～
<i>Christine Nougaret</i> (フランス) 議長	1996 年～
<i>Dagmar Parer</i> (オーストラリア)	1996～1998 年
<i>Lydia Reid</i> (アメリカ合衆国)	1999 年～
<i>Hugo Stibbe</i> (カナダ) 企画監修兼事務局	1996 年～
<i>Stefano Vitali</i> (イタリア)	1996 年～
<i>Debra Wall</i> (アメリカ合衆国)	1996～1998 年

本会議に 1 回以上参加:

Asunción de Navascués Benlloch (スペイン)
Eeva Murtomaa (フィンランド) **IFLA リエゾン**
Per-Gunnar Ottosson (スウェーデン)

ICA の記述標準委員会(ICA/CDS)は、次の機関による本会議及び小委員会の支援に感謝する。

Archives de France (パリ) (2 回)
Archivio di Stato di Firenze (イタリア、フィレンツェ)
Arquivos Nacionais / Torre do Tombo (ポルトガル、リスボン)
Landsarkivet (スウェーデン、ストックホルム) (2 回)
Rijksarchiefdienst (オランダ、ハーグ)
ICA 記述標準作業の第 2 四半期の事務局を支援したカナダ国立公文書館(カナダ、オタワ)

会議を組織するための財政、施設、ロジスティクス（事業の計画）といった実質的な貢献がなければ、この標準は実現しなかっただろう。

はじめに

- I.1 この標準は、アーカイブズ記述の作成に関する一般的な手引を提供する。既存の国内標準と組み合わせ、又は国内標準の策定の基礎として用いる。
- I.2 アーカイブズ記述の目的は、そのアクセス容易性を促進するため、アーカイブズ資料のコンテクストと内容を識別し、説明することである。この目的は、正確で適切な表現を作成し、事前に定義されたモデルに従い、組織化することで実現する。記述に関連するプロセスは、記録の作成時又は作成前に始まり、記録が存続する期間を通じて続く。このプロセスにより、信頼性が高く、真正性があり、有意義であり、アクセス可能な記述的な記録を、時間を超えて引き継ぐために、知的なコントロールを確立することができる。
- I.3 一方で資料が安全に保存・管理され、他方で資料を見る権利を持つ全ての人が適切な時にアクセスできる場合、アーカイブズ資料についての情報の特定要素は、管理の全ての段階（例：作成、評価、受入れ、保存、編成）で記録される。広義のアーカイブズ記述は、いずれの段階で識別又は作成されているかにかかわらず、情報のあらゆる要素を範囲としている。各段階で、資料についての情報は、動的であり、その内容や作成のコンテクストの更なる知識に照らして修正される。特にコンピュータ化された情報システムは、必要に応じて情報の要素を統合したり選択し、それらを更新したり修正したりするのに役立つ。これらの規則の焦点は、主に保存のために選択された時点以降のアーカイブズ資料の記述にあるが、初期段階でも適用できる。
- I.4 この標準には、アーカイブズ資料の様式や媒体に關係なく適用できるアーカイブズ記述の一般原則が含まれている。この標準に含まれる規則は、紋章、録音物、地図等の特殊資料の記述に関する手引を提供するものではない。そのような資料の記述規則を定めたマニュアルは既に存在している。この標準は、特殊資料の記述に適用できるこれらのマニュアルと併せて使用されるべきである。
- I.5 アーカイブズ記述の一般原則は、次の目的を実現するプロセスの一部である。
- 一貫して、適切かつわかりやすい記述の作成を保証する。
 - アーカイブズ資料についての情報の検索・交換を容易にする。
 - 典拠データの共有を可能にする。
 - 異なる所在における記述を、1つの情報システムへ統合することを可能にする。
- I.6 この規則は、アーカイブズの実体の記述を構成するために組み合わせることができる26要素を識別し定義することによって、これらの目的を実現する。これらの各要素の情報の構造と内容は、適用可能な国内規則に従って策定する必要がある。一般原則として、これらは、記述単位の性質や数量を問わず、アーカイブズ記述に広く適用できるように意図されている。しかしながら、この標準は、例えば、インベントリー、目録、リスト等において、出力フォーマットや要素を示す方法を定義していない。

- I.7 アーカイブズ記述標準は、一般に認められた理論的原則に基づいている。例えば、アーカイブズ記述を全体から個別に記述する原則は、「**フォンド尊重の原則**¹」の現実的な帰結である。一般的に適用できるアーカイブズ記述の構造とシステムを構築する場合は、手作業による場合であろうと自動化された環境であろうと、どのような機関の検索手段であるかによって左右されず、この原則を明確にしなければならない。
- I.8 附録 A-1 には、フォンドとその構成部分の編成レベルの階層モデルを示している。詳細の度合いが異なる、各編成レベルに適した記述レベルがある。例えば、フォンドは、全体として単一の記述で記述される、又は部分として様々な記述レベルを持つ全体として表現される。フォンドは最も広い記述レベルとして作られる。下位レベルで作られる部分の記述は、フォンド全体の記述のコンテクストを見たときに、しばしば有意義な記述となる。従って、フォンドレベルの記述、シリーズレベルの記述、ファイルレベルの記述、アイテムレベルの記述が存在する。サブフォンドやサブシリーズのように中間のレベルが求められることがある。各レベルは、アーカイブズ資料を作成した組織の組織構造及び／又は機能並びに資料の構造の複雑さに従って、さらに細分化できる。附録 A-2 では、レベルにかかわらず、ISAAR (CPF) に準拠した典拠レコードを表現するボックスと、フォンドとその部分の記述単位で表現されたボックスとの間のリンクで表されるように、作成者と記述単位の間の複雑な関連を表現している。附録 B ではアーカイブズ記述とその部分の例を示す。
- I.9 各規則の構成は次のとおりである。
- その規則が適用される記述要素の名称
 - その要素が記述に取り入れられる目的についての言及
 - その要素に適用される一般原則についての言及
 - 該当する場合は、規則の適用を示した例
- I.10 段落には番号が付けられ、引用の目的でのみ提供される。これらの番号は、記述要素を指定するために使用されるべきではない。
- I.11 この規則は 7 エリアの記述情報で構成されている。
- 識別情報エリア
(記述単位を識別するために不可欠な情報を伝える)
 - コンテクストエリア
(記述単位の成立や管理についての情報を伝える)
 - 内容・構造エリア
(記述単位の主題内容やその編成についての情報を伝える)
 - 公開・利用条件エリア
(記述単位の利用可能性についての情報を伝える)
 - 関連資料エリア
(記述単位に重要な関連のある資料についての情報を伝える)

¹ フォンドとその部分の記述に使用されるのと同じ規則が、コレクションの記述に適用されることが想定される。

6. 注記エリア
(特別な情報や他のどのエリアにも入れられない情報を伝える)
7. 記述管理エリア
(どのように、いつ、誰によってアーカイブズ記述が作成されたかの情報を伝える)
- I.12 一般原則に含まれる全 26 要素は、記述に使われるものであるが、どのような記述でも必要なものは、ほんの一部である。記述情報の国際的相互交換に不可欠なものは次の僅かな要素である。
- a. レファレンスコード
 - b. タイトル
 - c. 作成者
 - d. 年月日
 - e. 記述単位の数量
 - f. 記述レベル
- ISAD(G)のテキスト全体の例は、理解を助けるものであり、規範的なものではない。これらの例は、規則を拡張するのではなく、適用される規則の条件を明らかにする。示された例や様式を指示として受け取らないこと。コンテクストを明確にするため、個別の例の後には、関係する記述レベルを斜体や括弧で示している。次の行には、例に示した資料を所蔵及び／又は例を提供する機関を斜体で示している。更に、「**注記**」との語の後に、これもまた斜体で説明する注記が続く場合がある。記述レベルの表示、例の出典及び注記を例自体と混同しないこと。
- I.13 アーカイブズ記述が情報の不可欠な要素以上のものを組み込む程度は、記述単位の性質によって異なる。
- I.14 アクセスポイントは記述要素に基づくものである。アクセスポイントの価値は、典拠コントロールによって強化される。検索のためのアクセスポイントの重要性から、ICA 標準である *International Standard Archival Authority Record for Corporate Bodies, Persons and Families: ISAAR (CPF)* が策定された。ISAAR (CPF) は、アーカイブズの文書の記述で作成者となる団体、個人、家を記述するアーカイブズ典拠レコードに関する一般原則を提供する。
- (記述と典拠レコードの関連の概略図は、附録 A-2 を参照)。その他のアクセスポイントで使用される語彙と慣例は、国別もしくは言語別に策定する必要がある。次の ISO 標準は、統制語彙を策定し管理するために有用である。すなわち、*ISO 5963 Documentation — Methods for examining documents, determining their subject, and selecting indexing terms* (文献の分析、主題分析、索引語の選択の方法)、*ISO 2788 Documentation — Guidelines for the establishment and development of monolingual thesauri* (シソーラスの構成及びその作成方法)、*ISO 999 Information and documentation — Guidelines for the content, organization and presentation of indexes* (索引の内容、構造、様式) である。
- I.15 各記述要素で出版物を引用する場合は、*ISO 690 Documentation — Bibliographic references — Content, form and structure* (参考文献—内容、様式、および構造) の最新版に従うこと。

0. 一般原則に関する用語

0.1 以下の用語とその定義は、この記述規則の欠くことのできない部分を構成するものである。各定義は、この文書のために特に策定されたものである。

公開 (Access)。あるフォンドの資料を利用できること。通常、規則や条件に従わなければならぬ。

アクセスポイント (Access point)。アーカイブズ記述を探索したり、識別したり、所在を示したりするための名称、用語、キーワード、句、コード。

追加受入 (Accrual)。所蔵機関で既に保管している記述単位に追加して収集すること。

評価 (Appraisal)。記録の保存期間を決定するプロセス。

アーカイブズ記述 (Archival description)。アーカイブズ資料並びにそれを作成したコンテクスト及び記録システムについて識別し、管理し、所在を示し、説明することに役立つ情報がもしあれば、それを取得し、分析し、組織化し、記録することによって、記述単位とその構成部分の正確な表現を作成すること。この用語は、プロセスの成果も記述する。

編成 (Arrangement)。アーカイブズの原則に従って文書を分析し、組織化する知的・物理的なプロセスと結果。

著者 (Author)。文書の知的な内容を担う個人又は団体。記録の作成者と混同しないこと。

典拠コントロール (Authority control)。ISAAR(CPF)の用語を参照。

コレクション (Collection)。文書の出所にかかわらず、いくつかの共通の特徴に基づいて蓄積され、人為的に収集した文書。アーカイブズのフォンドと混同しないこと。

団体 (Corporate body)。特定の名称で識別され、実体として活動、又は活動する可能性のある組織や個人のグループ。

作成者 (Creator)。個人や団体の活動によって、記録を作成、蓄積、管理する団体、家、個人。収集家(collector)と混同しないこと。

管理 (Custody)。物理的な所有に基づく文書の取り扱いに対する責任。管理には、法的な所有権や記録の公開を管理する権利が常に含まれているわけではない。

文書 (Document)。媒体や特徴を問わず記録された情報。(「記録」も参照。)

ファイル (File)。同じ主題、活動、業務の遂行に関連するため、現用段階で作成者によって、又はアーカイブズによる編成のプロセスでひとまとまりに構成された文書単位。ファイルは、通常レコードシリーズ内の基本単位である。

検索手段 (Finding aid)。アーカイブズ資料の、業務管理や情報管理の確立の過程で、所蔵機関が作成・受領した記述や参照方法を指す、最も広義な用語。

フォンド (Fonds)。作成者の活動や機能の過程で、特定の個人、家、団体が活動するなかで、有機的に作成され、蓄積され、使用された記録の総体。様式や媒体を問わない。

様式 (Form)。文書の一般的な物理的(例:水彩、描画)及び/又は知的(例:スケジュール帳、日記、日誌、議事録)な特徴に基づいて区別された文書の種類。

正式タイトル (Formal title)。記述するアーカイブズ資料に明示されているタイトル。

アイテム (Item)。知的に、それ以上は情報として分けることのできない最小単位。例えば手紙、メモ、報告書、写真、録音資料。

記述レベル (Level of description)。フォンドの階層の中での記述単位の位置。

媒体 (Medium)。情報が記録されている物理的素材、容器、運ぶための道具(例:粘土板、パピルス、紙、羊皮紙、フィルム、磁気テープ)。

出所 (Provenance)。個人や団体の活動において、記録と、それらを作成、蓄積、管理、利用してきた組織や個人との関連。

記録 (Record)。業務又は業務の遂行において組織や個人が作成し、受領し、管理する、あらゆる様式や媒体に記録された情報。

シリーズ (Series)。ファイリングシステムに従って編成された文書。又は、同一の蓄積やファイリングのプロセスで生じたり、同一の活動から生じたりしたために1つの単位として管理される文書。特定の様式を持っていたり、記録が作成・受領・利用される際に生じたなんらかの関連により、シリーズはレコードシリーズとも呼ばれる。

サブフォンド (Sub-fonds)。相互に関連のあるまとまった記録をもつ下位フォンド。これは作成機関や組織の業務遂行上の下部組織に対応する。それが不可能な場合は、資料自体の地理的区分、編年、機能、あるいは類似の分類によって設定される。〔記録の〕作成団体が複雑な階層構造をもつときは、主な下位の組織単位の階層構造を反映するために、各サブフォンドは、必要な数だけ、さらに下位のサブフォンドをもつ。

補記タイトル (Supplied title)。正式タイトルのない記述単位に、アーキビストが補うタイトル。

タイトル (Title)。記述単位の名称となる語、句、文字記号、文字記号の集合。

記述単位 (Unit of description)。物理的様式を問わず、実体として扱われ、それによって1つの記述の基礎を形成する文書又は一連の文書。

1. マルチレベル記述

1.1 はじめに

フォンド全体を記述する際には、この文書の3節に概説されている記述要素を用いて、1つの記述として表現されるべきである。部分についての記述が必要であれば、同様に3節の中の適切な要素を用いて、別に記述することができる。このようにして得られる、階層の中で相互にリンクしている記述の総体は、附録A-1のモデルにあるように記述対象であるフォンドとその部分を表現する。この規則では、この記述技法をマルチレベル記述と呼ぶ。

記述の階層を作成するにあたっては、4つの基本的な規則が適用される。それらについては、2.1から2.4の規則で触れる。

2. マルチレベル記述規則

2.1 全体から個別への記述

目的：

フォンドとその部分についてのコンテクストや階層構造を表現すること。

規則：

フォンドレベルではフォンド全体の情報を与える。その次、さらにそれに続く下位レベルでは、記述する部分についての情報を与える。こうして得られた記述は、最も広い範囲（フォンド）からより限定された範囲へという順序で、全体と部分とをつなげて階層的に関連付けて示す。

2.2 記述レベルに適した情報

目的：

記述単位のコンテクストや内容を正確に表現すること。

規則：

記述レベルに適した情報のみを提供する。例えば、記述単位がフォンドの場合は、ファイルの詳細な内容情報を提供しない。また、記述単位の作成者が課や支部である場合には、部局全体の組織歴を提供しない。

2.3 記述のリンク

目的：

階層内の記述単位の位置を明確にすること。

規則：

上位の記述がある場合は、それぞれの記述単位を次の上位レベルの記述にリンクさせ、記述レベルを識別する。（3.1.4参照）

2.4 情報の非重複

目的：

階層的に相互に関連付けられるアーカイブズ記述において、同じ情報が繰り返されないようにすること。

規則：

適切な最上位レベルで、構成部分に共通する情報を与える。上位レベルで既に与えられている情報は、下位の記述レベルで繰り返さない。

3. 記述要素

3.1 識別情報のエリア

3.1.1 レファレンスコード

目的 :

記述単位を一意に識別し、それを表現する記述へのリンクを提供すること。

規則 :

一意の識別に必要な次の要素を記録する。

- ISO 3166 *Codes for the representation of names of countries* (国名コード)の最新版に従った国別コード。
 - 所蔵機関コードの国内標準や他の一意の所在識別子に従った所蔵機関コード。
 - 特定の場所のレファレンスコード、管理番号、その他の一意の識別子。
- 国際レベルでの情報交換を目的として、全 3 要素を示さなければならない。

例 :

CA OTY F0453 (フォンド)

カナダ, York University Archives(ヨーク大学アーカイブズ)

CA OONAD R610-134-2-E (フォンド)

National Archives of Canada(カナダ国立公文書館)

US MnHi P2141 (フォンド)

アメリカ合衆国, Minnesota Historical Society(ミネソタ歴史協会)

US DNA NWDNC-77-WDMC (シリーズ)

U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

AU A:NLA MS 8822 (フォンド)

National Library of Australia(オーストラリア国立図書館)

FR CHAN/363 AP 15 (ファイル)

フランス, Centre historique des Archives nationales(国立公文書館歴史センター)

FR AD 53/234 J (フォンド)

フランス, archives départementales de la Mayenne(マイエンヌ県文書館)

FR AN 320 AP (フォンド)

Direction des archives de France(フランス公文書館局)

IT AS FI

イタリア, Archivio di Stato di Firenze(フィレンツェ国立文書館)

注記 : 所蔵機関のレファレンスコード

II/36/4 (サブファイル)

イタリア, Istituto Storico della Resistenza in Toscana(トスカーナレジスタンス歴史研究所)

IT ISR FI

イタリア, Istituto Storico della Resistenza in Toscana(トスカーナレジスタンス歴史研究所)

注記 : 所蔵機関のレファレンスコード

BR AN SA (フォンド)

ブラジル, Arquivo Nacional(国立公文書館)

3.1.2 タイトル

目的:

記述単位に名称をつけること。

規則:

マルチレベル記述規則と国内の慣例に従って、正式タイトルや簡潔な補記タイトルを提供する。

適切な場合には、長い正式タイトルを省略するが、不可欠な情報を失うことなく提供できる場合に限る。

上位レベルにおける補記タイトルでは、記録の作成者名称を含める。下位レベルでは、例えば、文書の著者名、記述単位を構成する資料の様式を示す用語、適切な場合には、機能、活動、主題、所在、テーマを反映する句を含める。

国や言語の慣例によって、正式タイトルと補記タイトルを区別する。

例:

Helen Lucas fonds (フォンド)

The Christmas Birthday Story production records (シリーズ)

The Christmas Birthday Story (アイテム)

カナダ, York University Archives(ヨーク大学アーカイブズ)

St. Anthony Turnverein organizational records (フォンド)

アメリカ合衆国, Minnesota Historical Society(ミネソタ歴史協会)

Papers of J. Lawton Collins (フォンド)

Appointment Books, 1948-1955 (シリーズ)

U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

Records of the Patent and Trademark Office (フォンド)

Patent Application Files, 1837-1918 (シリーズ)

U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

Advertising and publicity materials (シリーズ)

アメリカ合衆国, University of North Carolina at Chapel Hill(ノースカロライナ大学チャペルヒル校)

Courts-Martial files [including war crimes trials], single number series (シリーズ)

National Archives of Australia(オーストラリア国立公文書館)

Court-Martial of 3490 Corporal R.C. Taplin, 1st Battalion, Australian Infantry Forces (ファイル)

National Archives of Australia(オーストラリア国立公文書館)

Papers of Edward Koiki Mabo (フォンド)

National Library of Australia(オーストラリア国立図書館)

Châtelet de Paris (フォンド)

Parc civil (サブフォンド)

Actes faits en l'hôtel du lieutenant civil (シリーズ)

Suppliques au lieutenant civil (サブシリーズ)

Demandes de création de curateur à succession, vu la renonciation des héritiers à celle-ci (ファイル)

Succession Guérin (アイテム)
フランス, Centre historique des Archives nationales(国立公文書館歴史センター)
“Affari risoluti” (シリーズ)
イタリア, Archivio di Stato di Firenze(フィレンツェ国立文書館)
注記: 正式タイトル
“Filza 1” (ファイル)
イタリア, Archivio di Stato di Firenze(フィレンツェ国立文書館)
注記: 上記のシリーズ「Affari risoluti」のファイルの正式タイトルで、マルチレベル記述規則に従う。
Materiali di studio sulla politica estera italiana durante la prima guerra mondiale:
documenti diplomatici dall' archivio di Carlo a Prato (ファイル)
イタリア, Istituto Storico della Resistenza in Toscana(トスカーナレジスタンス歴史研究所)
注記: 補記タイトル
Góes Monteiro (フォンド)
ブラジル, Arquivo Nacional(国立公文書館)

3.1.3 年月日

目的:

記述単位の年月日を識別し、記録すること。

規則:

資料と記述レベルに応じて、記述単位に関する次のタイプの年月日を少なくとも1つ記録する。

業務の処理や業務の遂行において記録が蓄積された年月日。

文書が作成された年月日。これには、複製、版、バージョン、添付ファイル、記録として蓄積される以前に生成されたアイテムのオリジナル資料の年月日を含む。

指定された年月日のタイプを識別する。その他の年月日は、国内の慣例に従って補記され、識別されることがある²。

必要に応じて、单一の年月日や年月日の範囲として記録する。記述単位が現在使われている記録管理システム（又はその一部）でない限り、年月日の範囲は常に包括的であるべきである。

例:

[c.1971]-1996 (フォンド)

カナダ, York University Archives(ヨーク大学アーカイブズ)

1976-1989 (フォンド)

カナダ, York University Archives(ヨーク大学アーカイブズ)

1980 (アイテム)

カナダ, York University Archives(ヨーク大学アーカイブズ)

1852 March 23 (アイテム)

アメリカ合衆国, Minnesota Historical Society(ミネソタ歴史協会)

² 適切な場合には、年月日の記入は ISO 8601:1988 Data elements and interchange formats -- Information interchange -- Representation of dates and times (情報交換のためのデータ要素及び交換形式 — 日付及び時刻の表記) の使用を推奨する。

1860-1865 (dates of creation of the material) (シリーズ)
U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

注記 : "Mathew Brady Photographs of Civil War-Era Personalities and Scenes." というタイトルのシリーズを例に取り上げた。これらの写真は 1860 年から 1865 年の間に撮影されたが、通信局長室 (the Office of the Chief Signal Officer) でこのコレクションを管理したのは 1921 年になってからだった。1921 年の年月日は、この記録のシリーズを蓄積した年月日として使用。

1833-1998 (bulk 1833-1874) (フォンド)
アメリカ合衆国, University of North Carolina at Chapel Hill(ノースカロライナ大学チャペルヒル校)

1943, 1959-1992 (predominant 1972-1992) (フォンド)
National Library of Australia(オーストラリア国立図書館)

1790-An VIII (フォンドからファイルまでの全ての記述レベル)
Direction des archives de France(フランス公文書館局)

1907-1949 (フォンドからファイルまでの全ての記述レベル)
Direction des archives de France(フランス公文書館局)

1923-1932, 1936-1945 (manque 1933 à 1935) (フォンドからファイルまでの全ての記述レベル)
Direction des archives de France(フランス公文書館局)

1120, 1640-1780 (ファイル)
Direction des archives de France(フランス公文書館局)
注記 : 1640-1780 年のファイルに 1120 年のアイテム

1120 [copie XVIIIe] (アイテム)
Direction des archives de France(フランス公文書館局)
注記 : 18 世紀の写し。1120 年の証書。

Fine anni '30-primi anni '40 (ファイル)
イタリア, Istituto Storico della Resistenza in Toscana(トスカーナレジスタンス歴史研究所)
注記 : ファイルを蓄積した年月日

Gli originali dei documenti in copia sono datati ago. 1914 - feb. 1919 (con revalenza di documenti del 1914-1915) (サブファイル)

イタリア, Istituto Storico della Resistenza in Toscana(トスカーナレジスタンス歴史研究所)
注記 : ファイルのサブファイルにオリジナルの文書の年月日が含まれている。これらに蓄積された年月日が示されている。

sec. XIII -1777, con copie di documenti dal 1185 (フォンド)
イタリア, Archivio di Stato di Firenze(フィレンツェ国立文書館)
注記 : より古い記録の写しである 13 世紀の文書を含むフォンドの年月日。

1904-1960 (フォンド)
ブラジル, Arquivo Nacional(国立公文書館)

3.1.4 記述レベル 目的 :

記述単位の編成レベルを識別すること。

規則：

記述単位のレベルを記録する。

例：³

フォンド
サブフォンド
シリーズ
サブシリーズ
ファイル
アイテム

3.1.5 記述単位の数量と媒体(量、容積、大きさ)

目的：

[以下について] 識別し記述すること。

- a. 物理的又は論理的な数量
- b. 記述単位の媒体

規則：

アラビア数字と計量単位で、物理的又は論理的な単位の数値を与えることによって、記述単位の数量を記録する。記述単位の具体的な媒体を与える。

あるいは、記述単位の書架延長や書庫容積を与える。記述単位の数量を書架延長で与える場合や情報の追加が望ましい場合は、追加の情報を括弧で加える。

例：

13 containers of graphic material and textual records (シリーズ)
カナダ, York University Archives(ヨーク大学アーカイブズ)

103.5 cubic feet (98 boxes) (フォンド)
アメリカ合衆国, Minnesota Historical Society(ミネソタ歴史協会)

1 folder, containing 38 items (ファイル)
アメリカ合衆国, Minnesota Historical Society(ミネソタ歴史協会)

5 folders and 2 audio cassettes (フォンド)
アメリカ合衆国, Minnesota Historical Society(ミネソタ歴史協会)

143 rolls of microfilm, 35mm (シリーズ)
U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

27 data processing files on magnetic tape (シリーズ)
U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

130 items (0.5 linear ft.) (フォンド)
アメリカ合衆国, University of North Carolina at Chapel Hill(ノースカロライナ大学チャペルヒル校)

2.7metres (19 boxes + 1 oversized item) (フォンド)

³ この文書の本文中の例の記述レベルに使用されている用語は英語である。他の言語の用語については、各言語のISAD(G)の翻訳を参照すること。(附録Bの例では、英語以外の語を含む場合がある。)

National Library of Australia(オーストラリア国立図書館)

30 m.l. (サブシリーズまでの全ての記述レベル)

Direction des archives de France(フランス公文書館局)

60 fascicoli (サブフォンド)

イタリア, *Istituto Storico della Resistenza in Toscana*(トスカーナレジスタンス歴史研究所)

1346 filze e registri (フォンド)

イタリア, *Archivio di Stato di Firenze*(フィレンツェ国立文書館)

Documentos textuais: 2,21 m (フォンド)

ブラジル, *Arquivo Nacional*(国立公文書館)

もし必要ならば、記述単位が現在使われている記録管理システム（又はその一部）にある場合は、特定の年月日の数量や管理の数量を示す。

例:

128 photographs (at 6 Feb. 1990) **In custody:** 58 photographs

3.2 コンテクストエリア

[このエリアの情報の一部、すなわち作成者名称と組織歴・履歴は、特定のアプリケーションでは、リンクされた典拠ファイルで対応する場合がある。I.14 参照。]

3.2.1 作成者名称

目的：

記述単位の作成者を識別すること。

規則：

記述単位における記録の作成、蓄積、管理を担う組織や個人の名称を記録する。名称は、ISAAR(CPF)の原則に従って、国際や国内の慣例で規定される標準化された様式で与えるべきである。

例：

Lucas, Helen (1931-) (フォンド)

カナダ, York University Archives(ヨーク大学アーカイブズ)

Great Northern Railway Company (U.S.) (フォンド)

アメリカ合衆国, Minnesota Historical Society(ミネソタ歴史協会)

Minnesota. Attorney General. Charities Division (サブフォンド)

アメリカ合衆国, Minnesota Historical Society(ミネソタ歴史協会)

Department of the Treasury (フォンド)

U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

Johnson, Lyndon B. (Lyndon Baines) (フォンド)

U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

Ballard, Rice C. (Rice Carter) d. 1860. (フォンド)

アメリカ合衆国, University of North Carolina at Chapel Hill(ノースカロライナ大学チャペルヒル校)

Mabo, Edward Koiki (1936-1992) (フォンド)

National Library of Australia(オーストラリア国立図書館)

Conseil national de la Résistance (1943-1944) (フォンド)

フランス, Centre historique des Archives nationales(国立公文書館歴史センター)

Châtelet de Paris, Chambre de police (サブフォンド)

フランス, Centre historique des Archives nationales(国立公文書館歴史センター)

Gaetano Salvemini (フォンド)

イタリア, Istituto Storico della Resistenza in Toscana(トスカーナレジスタンス歴史研究所)

Segreteria di Stato (Granducato di Toscana, 1737-1808) (フォンド)

イタリア, Archivio di Stato di Firenze(フィレンツェ国立文書館)

MONTEIRO, Pedro Aurélio de Góes (フォンド)

ブラジル, Arquivo Nacional(国立公文書館)

3.2.2 組織歴・履歴

目的：

資料のコンテスクトを示し、より的確に理解できるようにするため、記述単位の作成者の組織歴や詳細な履歴を提供すること。

規則:

記述単位の作成を担う組織の成立、その後の進展、業績について、又は個人の生涯や業績についての重要な情報を簡潔に記録する。出版物から追加情報が得られる場合はその出典を示す。

ISAAR(CPF)の情報エリアは、この要素に含まれる可能性のある特定の情報要素を示す。

個人や家については、フルネームや肩書、出生・死亡年月日、出生地、居住地、活動、職業や勤務先、原名や別の名称、主業績、死亡地などを記録する。

例 :

Helen Lucas, Canadian artist, was born in 1931 in Weyburn, Saskatchewan, studied at the Ontario College of Art (Toronto) from 1950-1954 and was Drawing and Painting Master at Sheridan College (Oakville, Ont.) from 1973-1979. She has exhibited her art works widely in Canadian cities. She works from her Gallery in King City. In 1991 York University awarded her a Doctor of Letters (Honoris Causa).

(フォンド)

カナダ, *York University Archives*(ヨーク大学アーカイブズ)

Dwight P. Griswold was born in Harrison, Nebraska in 1893. He served in the Nebraska legislature during the 1920s and was governor of Nebraska from 1941 to 1947. He served as chief of the American Mission for Aid to Greece (AMAG) from June 14, 1947 to September 15, 1948. (フォンド)

U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

Chang and Eng Bunker, the original Siamese twins, married sisters Sarah and Adelaide Yates in 1843 and established homes and families in Wilkes County and later Surry County, N.C. (フォンド)

アメリカ合衆国, *University of North Carolina at Chapel Hill*(ノースカロライナ大学チャペルヒル校)

Louis Hémon est un écrivain français né à Brest en 1880 et mort à Chapleau (Canada, Ontario) en 1913. Après des études de droit à la Sorbonne, il vécut huit ans en Angleterre, puis s'établit au Canada en 1911, vivant à Montréal et dans une ferme à Péribonka (Lac Saint-Jean). Pendant sa courte carrière, il rédigea plusieurs livres et articles dont le plus célèbre est *Maria Chapdelaine* : récit du Canada français, publié en 1916. (フォンド)

Direction des archives de France(フランス公文書館局)

Jean-François Bourrel (1740-1806), homme de loi à Rethel, député des Ardennes à la Législative, nommé en 1800 commissaire près le tribunal civil de sa ville, puis procureur impérial. (フォンド)

フランス, *Centre historique des Archives nationales*(国立公文書館歴史センター)

Gaetano Salvemini nacque a Molfetta l'8 settembre 1873. Compiuti gli studi ginnasiali e liceali in seminario, per la mancanza di mezzi economici della famiglia, nel 1890 vinse una borsa di studio presso l'Istituto di studi superiori pratici e di perfezionamento di Firenze dove si laureò con una tesi su *La dignità cavalleresca nel Comune di Firenze*. L'intensa produzione scientifica gli valse, nel 1901, il conseguimento della cattedra di storia medievale e moderna all'Università di Messina. Il forte impegno politico all'interno del Partito socialista, si espresse nella collaborazione alla stampa socialista ("Critica sociale" e "Avanti!"). Nel 1908 nel terremoto che distrusse la città di Messina, perse la moglie, i cinque figli ed una

sorella ed egli stesso si salvò per puro caso. Frattanto l'approfondirsi delle divergenze con i gruppi dirigenti del Partito socialista lo andavano allontanando dallo stesso partito, da cui uscì nel 1910 da posizioni democratico-radicali, per fondare il settimanale "L'Unità". Lasciata, a seguito del terremoto, l'Università di Messina insegnò prima a Pisa, per approdare poi alla cattedra di storia moderna dell'Istituto di studi superiori di Firenze. Allo scoppio della guerra mondiale si schierò a fianco dell'interventismo democratico. Nel 1925 dette vita al primo giornale clandestino antifascista: il "Non Mollare", esperienza che si chiuse con la scoperta e l'arresto dei promotori del giornale, fra i quali lo stesso Salvemini. Rimesso in libertà provvisoria, decise di espatriare clandestinamente. Nel 1934 conseguì la cattedra di storia della civiltà italiana, istituita in memoria di Lauro De Bosis, presso l' Harvard University di Cambridge (Mass). Nel 1947 rimise piede per la prima volta in Italia dopo venti anni d'esilio, per tornarvi poi stabilmente nel 1949. Si spense il 6 settembre 1957. (フォンド)

イタリア, Istituto Storico della Resistenza in Toscana(トスカーナレジスタンス歴史研究所)

Pedro Aurélio de Góes Monteiro nasceu em Alagoas em 1889 e faleceu no Rio de Janeiro em 1956. Ingressou na Escola Militar em 1904. Foi nomeado chefe do estado-maior do destacamento em combate em Formiga, no Paraná, e designado para combater a Coluna Prestes. Chefe de gabinete do diretor de Aviação Militar (1927), assumiu a tarefa de organização da Aviação. Participou do movimento revolucionário de 1930 como chefe do estado-maior. Promovido a general de brigada em 1931, foi ministro da Guerra (1934-1935), inspetor das regiões militares do norte (1936) e chefe do Estado-Maior do Exército (1936-1939). Em 1945 assumiu o comando-em-chefe das Forças de Terra, Mar e Ar e, ao lado de outros generais, depôs o presidente Vargas. Com a volta de Getúlio Vargas à Presidência da República, assumiu a chefia geral do Estado-Maior das Forças Armadas (1951-1952). Escreveu *Operações do Destacamento Mariante no Paraná Ocidental e A Revolução de 30 e a finalidade política do Exército.* (フォンド)

ブラジル, Arquivo Nacional(国立公文書館)

団体については、その正式名称、存続期間、設置根拠となる法律、機能、目的や進展、組織階層、以前の名称、別の名称、その後の名称等の情報を記録する。

例 :

Northwest Airlines was incorporated in 1926 as Northwest Airways. The company began service on October 1, 1926, as an air mail carrier between the Twin Cities and Chicago. Passenger service was inaugurated in July 1927. Northwest expanded its service through the Dakotas and Montana to Spokane and Seattle in 1928-1933. The company was reincorporated as Northwest Airlines, Inc. in 1934. (フォンド)

アメリカ合衆国, Minnesota Historical Society(ミネソタ歴史協会)

Torres Strait Islander human rights and indigenous lands rights activist. Principal plaintiff in the landmark High Court of Australia native title case, *Mabo and Others versus State of Queensland and the Commonwealth*, 1982-1992. (フォンド)

National Library of Australia(オーストラリア国立図書館)

La société ardoisière de l'Anjou a été constituée le 16 juillet 1894 par quatre actionnaires dans le but d'acquérir et d'exploiter plusieurs carrières en Maine-et-Loire (Trelazé et Noyant-la-Gravoyère) et dans la Mayenne. L'acquisition des ardoisières de Renazé s'est étalée sur quatre ans : propriétaire de la carrière d'Ensuzières et actionnaire majoritaire de la société de Laubinière (1894) ; propriétaire des ardoisières de la Touche et du Fresne (1895) ; propriétaire de Laubinière (1897). Victime de la concurrence espagnole vers 1960, la société

ardoisière de l'Anjou a fermé son dernier puits à Renazé le 31 décembre 1975. (フォンド)

フランス, Centre historique des Archives nationales(国立公文書館歴史センター)

Le HFD [haut fonctionnaire de la défense] est installé depuis 1963 auprès du cabinet du ministre. Sa création faisait suite à l'ordonnance du 7 janvier 1959 portant organisation générale de la défense et au décret du 22 janvier de la même année, relatif aux attributions des ministres en la matière. Un décret postérieur du 13 janvier 1965 précisa l'organisation de la défense civile. C'est un arrêté du 3 août 1974 qui fixa dans le détail les attributions du haut fonctionnaire de défense (HFD) auprès du ministère de l'Intérieur. Il convient de préciser que les services de ce haut fonctionnaire englobèrent de 1975 à 1985 une sous-direction de la défense civile et des affaires militaires. En 1988, le service fut divisé en trois bureaux : le bureau de la protection des populations, le bureau de l'organisation, le bureau des plans de défense. (フォンド)

フランス, Centre historique des Archives nationales(国立公文書館歴史センター)

3.2.3 伝来

目的 :

真正性、完全性、及び解釈に際して重要な意味をもつ、記述単位の履歴についての情報を提供すること。

規則 :

記述単位の所有権、責任、管理の変遷を記録し、編成の履歴、現在の検索手段の作成、他の目的による記録の再利用、ソフトウェアのマイグレーション等、現在の構造と編成の一因となった行動を示す。確認できる限り、それらの行動の年月日を与える。伝来が不明ならばその旨を記録する。

もし必要ならば、作成者から記述単位を直接入手した場合は、伝来を記録せず、収集による入手先としての情報を記録する。(3.2.4 参照)

例 :

Letters written by Herbert Whittaker and mailed to Sydney Johnson remained in the custody of Johnson until his death when they were returned/bequeathed to Whittaker and now constitute part of his fonds. (フォンド)

カナダ, York University Archives(ヨーク大学アーカイブズ)

This series was consolidated from a number of partially organized and miscellaneous files transferred to the State Archives in 1979. (シリーズ)

アメリカ合衆国, Minnesota Historical Society(ミネソタ歴史協会)

This material was located in a garage and sent to the National Archives and Records Administration as alienated Federal records. (シリーズ)

U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

The papers were purchased by the National Library of Australia in March 1995 from Eddie Mabo's widow, Bonita Mabo. Before the papers were transferred to the Library in December 1994 they had been stored at the Mabo Family home in Townsville.

When the Library took delivery of the Mabo Papers, they consisted of a mixture of labeled files and loose papers. Files created and identified by Mabo have been retained and located in their appropriate series. In some cases, where papers were clearly misfiled, file contents were rearranged by Library staff in consultation with members of the Mabo family. Loose papers have been arranged into series in thematic and chronological order by Library staff. Users can identify files created by Mabo as these have been kept in their original folders and stored in the Library's

numbered acid-free folders.

Included in the Mabo Papers were a number of audio tapes of oral history interviews conducted with Mabo by Professor Noel Loos of James Cook University. These tapes have been added to the Library's Oral History collection. (フォンド)
National Library of Australia(オーストラリア国立図書館)

Les fonds des archives de cour tirent leur lointaine origine du trésor des chartes, conservé au château de Chambéry. Dès le XIV^e siècle, semble-t-il, ils se différencient des archives comptables. À l'époque d'Amédée VIII, au siècle suivant, le trésor des chartes, placé sous la responsabilité d'un archiviste propre, dit clavaire, forme un dépôt distinct de celui de la chambre des comptes. En 1539 les documents les plus précieux sont soustraits à l'occupation française et transférés à Vercel et à Nice. Dix ans plus tard les archives concernant le Piémont quittent Chambéry pour Turin....Au début du XVII^e siècle il existait à Turin deux dépôts : celui du château et les archives camérales ou de la chambre des comptes...De 1713 à 1719 ces fonds firent l'objet d'un classement général et, sous l'énergique impulsion de Victor-Amédée II, soixante-quinze inventaires en furent rédigés de 1710 à 1720... (フォンド)

フランス, archives départementales de la Savoie(サヴォワ県文書館)

L'Archivio della Segreteria di Stato costituiva la prosecuzione di quello cosiddetto del Consiglio di reggenza ed ambedue erano sottoposti alla vigilanza del Direttore della Segreteria di Stato. Nel 1808, con l'annessione della Toscana all'Impero francese, i due archivi confluiscono nella Conservazione generale degli archivi ed ivi rimasero fino al 1814 quando, con la Restaurazione, fu ripristinata la Segreteria di Stato, che ritirò dalla Conservazione generale il solo Archivio della Segreteria di Stato dal 1765-1808, mentre l'Archivio del Consiglio di reggenza confluì nella nuova concentrazione archivistica allora costituita e posta sotto il controllo dell'Avvocato Regio, denominata Archivi riuniti a quelli delle Regie Rendite, dove fu ordinato ed inventariato. Negli anni successivi anche l'Archivio della Segreteria di Stato (1765-1808) passò agli Archivi riuniti a quelli delle Regie Rendite, per poi confluire, nel 1846 assieme all'Archivio del Consiglio di Reggenza, nell'Archivio delle Riformagioni. (フォンド)

イタリア, Archivio di Stato di Firenze(フィレンツェ国立文書館)

Recebendo originalmente o código AP 51, os documentos foram identificados preliminarmente no início da década de 1980, tendo resultado desse trabalho uma relação de documentos por caixas e dentro destas por número de documento, seguindo como critério a guarda física do acervo e, provavelmente, a ordem original de entrada dos documentos na Instituição, sem agrupá-los por assunto, cronologia ou espécie. Essa relação permaneceu em vigor até julho de 1996, quando foi iniciado o arranjo deste fundo. (フォンド)

ブラジル, Arquivo Nacional(国立公文書館)

3.2.4 収集又は移管による入手先

目的 :

収集又は移管による入手先を識別すること。

規則 :

記述単位の入手先、収集の年月日及び／又は方法を、公にできるかぎり記録する。もし入手先が不明な場合はその旨を記録する。もし必要ならば、受入に係る番号やコードを加える。

例 :

Accession# 1994-040 donated by Helen Lucas in 1994. Accession #1998-034 donated by Helen Lucas in October 1998. (フォンド)

カナダ, York University Archives(ヨーク大学アーカイブズ)
Gift of Herbert Whittaker on 22 April 1994. (フォンド)
カナダ, York University Archives(ヨーク大学アーカイブズ)

Gift of Edna W. Phelps, 1971 October 29 (フォンド)
アメリカ合衆国, The University of California, Irvine(カリフォルニア大学アーバイン校)

Purchased from Anne Vaughan in November 1996 (Acc. 96176) (フォンド)
アメリカ合衆国, University of North Carolina at Chapel Hill(ノースカロライナ大学チャペルヒル校)

Attorney-General's Department (シリーズ)
National Archives of Australia(オーストラリア国立公文書館)

Don de la Société ardoisière de l'Anjou (exploitation de Renazé) aux Archives départementales de la Mayenne, 1969 (フォンド)
フランス, archives départementales de la Mayenne(マイエンヌ県文書館)

Ces documents, provenant de l'ingénieur M. Law, ont été versés par le bureau départemental des travaux publics en 1921 (サブフォンド)
フランス, archives départementales de Paris(パリ県文書館)

Achat en 1936 par vente judiciaire au château des Bretonnières en Erbrée (フォンド)
フランス, archives départementales d'Ille-et-Vilaine(イル・エ・ヴィレーヌ県文書館)

Déposées le 22 septembre 1986 par Maître Monneret, syndic de la liquidation (フォンド)
フランス, archives départementales du Jura(ジュラ県文書館)

L'Archivio della Segreteria di stato pervenne all'Archivio Centrale dello Stato in Firenze, all'atto della sua fondazione (1852) insieme con il resto degli archivi già appartenuti alle Riformagioni. (フォンド)
イタリア, Archivio di Stato di Firenze(フィレンツェ国立文書館)

Doado por Conceição Saint-Pastous de Góes Monteiro, viúva do titular, em 7 de maio de 1979. (フォンド)
ブラジル, Arquivo Nacional(国立公文書館)

3.3 内容・構造エリア

3.3.1 範囲・内容

目的:

利用者が、記述単位が自分に必要なものかどうか判断できるようにすること。

規則:

記述レベルに適した、記述単位の範囲（期間、地理等）及び内容（文書様式、主題、組織のプロセス等）の概要を与える。

例:

The fonds consists of correspondence, scrapbooks, photographs, "The Diary Series"(1971-1978); Relationship Drawings (1978-1981) (both of which includes 246 charcoal drawings, 40 sketches, 34 drawings, 5 etchings, 47 lithographs, 3 framed serigraphs, 1 sketchbook, and 1 pastel on paper); preliminary drawings for Angelica (1973) and Genesis; twelve original collage drawings for the book co-

authored by Lucas and Margaret Laurence entitled *The Christmas Story* (1981) complemented with letters from Laurence while they were collaborating on the book; original prints (1970s); a sketchbook (1971); and *Drawing Dedicated to my Daughter*. Lucas provides an accompanying narrative to many of the drawings, giving context for the works and an account of their evolution between 1971 and 1979. The initial sketchbook pages are also included, portraying intimate personal images which she likens to "finding the achievement of my own voice." (フォンド カナダ, *York University Archives*(ヨーク大学アーカイブズ)

This series contains maps and charts that relate, primarily, to the states in insurrection. The records show topography, roads, railroads, locations of cities and towns, coastal areas and shorelines, lines of defense, approaches to forts, positions of water craft, and operations during William Tecumseh Sherman and the Union Army's advances upon Atlanta and upon Vicksburg. (シリーズ)

U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

On November 25, 1963, President Johnson attended funeral services for President John F. Kennedy at St. Matthew's Cathedral. Although the Diary does not contain any details about the funeral, it does note that he returned to the Executive Office Building at 3:36 p.m. Later in the afternoon he received foreign dignitaries at the State Department, met with Prime Minister Hayato Ikeda of Japan, met with President Charles de Gaulle of France, and met with Prime Minister Lester Pearson of Canada. In the evening Johnson attended a meeting for state governors before meeting with his economic advisors. (アイテム)

U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

Correspondence, bills, and receipts, including slave bills of sale, of Siamese twins Chang and Eng Bunker relating to their North Carolina property, planting interests, family matters, and arrangement for exhibition tours. Also included are an account book, 1833-1839, showing income from public appearances and itinerary; clippings; photographs; articles about the twins by Worth B. Daniels and Jonathan Daniels and related materials; and "Joined at Birth," a 1998 videotape about the twins that was made by Advance Medical Productions of Chapel Hill, N.C., for the Discovery Channel. (フォンド)

アメリカ合衆国, *University of North Carolina at Chapel Hill*(ノースカロライナ大学チャペルヒル校)

Case contending that the Minnesota Comprehensive Health Care Act of 1976 is pre-empted by the Employees Retirement Income Securities Act. (ファイル)

アメリカ合衆国, *Minnesota Historical Society*(ミネソタ歴史協会)

The papers document many of Eddie Mabo's activities, especially during the years 1972-1992. These include his involvement in a number of family-based business and employment-creation ventures; his establishment of the Black Community School in Townsville, the first institution of its kind in Australia; his interest and involvement in indigenous arts; his involvement in a number of indigenous health, housing and education related boards, associations and committees; and his support for Torres Strait Islander independence and self-determination. The papers include material on the landmark land claim case, a number of personal documents, job applications and some song lyrics. In the later years of his life, Mabo kept diaries; some of these (1976, 1985-1992) are preserved in the Mabo Papers. (フォンド)

National Library of Australia(オーストラリア国立図書館)

Ce fonds unique en Mayenne est susceptible d'intéresser tout à la fois l'histoire

sociale, économique et industrielle du département. Il contient des documents très divers, des pièces comptables, de la correspondance, des plans, des papiers relatifs aux grèves, à la sécurité dans les mines, au groupement économique d'achat, à la Société de secours, etc. A titre d'exemple, la longue série constituée par les comptes rendus hebdomadaires de l'ingénieur relatifs à la marche de l'entreprise (1910-1930) constitue une source exceptionnelle puisqu'il s'agit d'un véritable "journal de bord" de l'exploitation. (フォンド)

フランス, *archives départementales de la Mayenne*(マイエンヌ県文書館)

Ces dossiers comprennent les projets d'ordre du jour ainsi que les projets de textes devant être délibérés en Conseil des ministres, transmis au secrétaire général de la Présidence par le secrétariat général du Gouvernement, et les fiches relatives aux mesures individuelles. (シリーズ)

フランス, *Centre historique des Archives nationales*(国立公文書館歴史センター)

De juin 1818 à 1928, l'acte d'engagement volontaire enregistre les nom, prénom, âge, profession, domicile, date et lieu de naissance, et signalement du volontaire (taille, cheveux, sourcils, yeux, front, nez, bouche, menton, visage, signes particuliers), les noms, prénoms et domicile des parents. (シリーズ)

フランス, *archives communales de Nantes*(ナント市文書館)

Ces « Etats des arrêts du Conseil et arrêts en commandement » sont des inventaires qui répertorient : 1°) les arrêts simples rendus par le Conseil privé, avec la date de l'arrêt, le numéro d'ordre de la minute, les noms du rapporteur et de la partie qui a demandé une expédition ; 2°) les arrêts en commandement, avec la date, le numéro d'ordre et le destinataire de l'arrêt, et éventuellement le nom du secrétaire d'Etat chargé de conserver la minute originale de l'arrêt. (シリーズ)

フランス, *Centre historique des Archives nationales*(国立公文書館歴史センター)

A signaler un plan en couleur du chemin d'Evry et chemin de Paris à Villeroy et Orangis. (アイテム)

フランス, *archives départementales de l'Essonne*(エソンヌ県文書館)

Il fondo raccoglie gli affari istruiti dalla Segreteria di Stato e risolti, fino alla riforma dei Consigli del 1789, nel Consiglio di Stato, successivamente, nel Consiglio di Stato, finanze e guerra oppure risolti direttamente dal Granduca nel suo Gabinetto. Ad essi fanno seguito le filze di affari e i protocolli del Commissario imperiale e dell'Amministratore generale della Toscana che ressero l'ex Granducato fra il 1807 e il 1808, prima della diretta annessione all'Impero francese. Il fondo conserva anche i cosiddetti "Affari di sanità", riuniti a quelli della Segreteria di Stato per decreto dell'Amministratore generale della Toscana nel 1808. (フォンド)

イタリア, *Archivio di Stato di Firenze*(フィレンツェ国立文書館)

I documenti sono trascritti da varie fonti e precisamente: a) dalle fotoproduzioni delle carte a Prato; b) dagli appunti e riassunti di Gaetano Salvemini delle medesime carte; c) da *Die Internationalen Beziehungen im Zeitalter des Imperialismus. Das Jahr 1914 bis zum Kriegsausbruch*, herausgegeben von Otto Hoetzsch, Berlin, Verlag von Reimar Hobbing, 1931 (サブファイル)

イタリア, *Istituto Storico della Resistenza in Toscana*(トスカーナレジスタンス歴史研究所)

O fundo é constituído de correspondência, discursos, relatórios, recortes de jornais e publicações, documentação referente às atividades do titular como militar, ministro da Guerra, do Superior Tribunal Militar e chefe do Estado-Maior das Forças Armadas, entre outros cargos, e à sua vida pessoal, abordando a Coluna Prestes, o Tenentismo, a Revolução de 1930 e o Estado Novo. (フォンド)

ブラジル, *Arquivo Nacional*(国立公文書館)

3.3.2 評価、廃棄処分及びスケジュールの情報

目的 :

評価、廃棄処分及びスケジュールに係る措置についての情報を提供すること。

規則 :

特に、資料の解釈に影響を与える可能性がある場合は、記述単位に対してとられた又は計画された評価、廃棄処分及びスケジュールに係る措置について記録する。適切な場合には、措置の根拠を記録する。

例 :

Criteria for file retention included the presence of attorney's handwritten notes, substantiating correspondence, depositions, and transcripts, which are seldom or never present in the supreme court's files. (シリーズ)

アメリカ合衆国, Minnesota Historical Society(ミネソタ歴史協会)

All files in this series are appraised as 'retain permanently' under disposal authorities RDS440/10.1; RDA458/8.1 and RDA1176/8.1 (シリーズ)

National Archives of Australia(オーストラリア国立公文書館)

All the Mabo Papers that were transferred to the National Library have been preserved. (フォンド)

National Library of Australia(オーストラリア国立図書館)

Les éliminations, pratiquées sur place avant le versement aux archives départementales, ont porté essentiellement sur des dossiers émanant de l'administration centrale ou rectoriale : toutes les fonctions gestionnaires entièrement centralisées (carrière des personnels, notation administrative...) sont donc absentes du fonds. (フォンド)

フランス, archives départementales de la Marne(マルヌ県文書館)

Les dossiers de libérations conditionnelles pour la période 1959-1970 (avec quelques reliquats antérieurs) représentaient un total de 290 articles. Le délai d'utilité administrative fixé à 25 ans étant passé, un échantillonnage a pu être effectué en septembre 1996 en fonction des critères suivants : conservation en totalité des dossiers de condamnés à des peines de réclusion criminelle de 5 ans et plus, conservation d'un dossier sur vingt prélevé au hasard pour les autres dossiers. (シリーズ)

フランス, Service des archives du ministère de la Justice(司法省アーカイブズサービス)

Il materiale più antico dell'archivio della *Dogana di Firenze* fu sottoposto a successive ondate di scarti nel corso degli ultimi decenni del Settecento e nel terzo decennio dell'Ottocento. Il materiale ottocentesco fu a sua volta selezionato al momento della confluenza del fondo nell'Archivio Centrale di Stato di Firenze nel 1852. Descrizione del materiale scartato è contenuta nei relativi elenchi conservati nella serie degli inventari storici dell'Archivio di Stato di Firenze. (フォンド)

イタリア, Archivio di Stato di Firenze(フィレンツェ国立文書館)

3.3.3 追加受入

目的 :

記述単位の追加が予見できる場合は、利用者にそれを提供すること。

規則 :

資料の追加受入が予期されるかどうかを示す。適切な場合には、その推定される量や頻度を与える。

例 :

Further accruals are expected (フォンド)

カナダ, *York University Archives*(ヨーク大学アーカイブズ)

The Attorney General's litigation files are received annually, ten years after the case is closed. Each transfer consists of approximately 50 cubic feet of records. (シリーズ)

アメリカ合衆国, *Minnesota Historical Society*(ミネソタ歴史協会)

Further accrals to this series are expected. (シリーズ)

National Archives of Australia(オーストラリア国立公文書館)

It is understood that further Mabo papers are still in the possession of the Mabo Family and may be transferred to the Library in the future. (フォンド)

National Library of Australia(オーストラリア国立図書館)

Pour la période 1790-1940, les archives sont provisoirement conservées à l'hôpital : délibérations de la commission administrative depuis 1807, registres d'entrée des malades et vieillards depuis 1841,... registres des décès (1850-1919), statistiques hospitalières (1895-1918), divers registres de comptabilité. (フォンド)
フランス, *archives départementales d'Ille-et-Vilaine*(イル・エ・ヴィレーヌ県文書館)

Trascorsi quarant'anni, le cartelle della serie Carteggio ordinario vengono regolarmente versate di anno in anno nella sezione separata d'archivio. (フォンド)
イタリア, *Sovrintendenza archivistica per la Toscana*(トスカーナ文書保護局)

3.3.4 編成

目的 :

記述単位の内部構造、順序及び／又は分類のシステムについての情報を提供すること。

規則 :

記述単位の内部構造、順序及び／又は分類のシステムを明記する。それらをアーキビストがどのように扱ったかについて記録する。電子記録の場合は、システム設計に関する情報を記録又は参照する。

あるいは、国内の慣例に従って、「範囲・内容」(3.3.1)の要素にこの情報を含む。

例 :

The original order of the fonds has been maintained and arranged into five series which reflect the major activities of the creator over the years. (フォンド)

カナダ, *York University Archives*(ヨーク大学アーカイブズ)

Organized in 2 series: subject files (1913-1956, 42 cu. ft.) and crop reports and summaries (1932-1968, 1 cu. ft.). (サブフォンド)

アメリカ合衆国, *Minnesota Historical Society*(ミネソタ歴史協会)

Arranged in two alphabetical sequences, one for general subjects, and one, by creamery name, for creameries. (シリーズ)

アメリカ合衆国, *Minnesota Historical Society*(ミネソタ歴史協会)

Arranged chronologically by year, thereunder alphabetically by name or acronym of office, and thereunder chronologically (シリーズ)

U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

The papers have been arranged into 17 series reflecting either the form of the record (eg: diaries) or the activities to which they relate (eg. Business ventures, Moomba Festival, etc). (フォンド)

National Library of Australia(オーストラリア国立図書館)

Les papiers de famille ont été classés dans l'ordre de succession des familles qui ont été propriétaires de La Chapelle. Les papiers relatifs aux familles alliées à la famille de Moustier... ont été classés en dernier. A l'intérieur de chaque génération, on a classé ensemble les documents qui concernaient le chef de famille, son épouse et ses enfants... Pour chaque groupe familial... figurent en tête les documents relatifs aux événements familiaux, suivis des correspondances, des pièces concernant la gestion du patrimoine, les activités intellectuelles..., les activités politiques et sociales (フォンド)

フランス, archives départementales de la Seine-et-Marne(セーヌ・エ・マルヌ県文書館)

Il fondo, nella parte che riguarda specificatamente la documentazione prodotta dalla Segreteria di Stato, è strutturato nelle tre serie tipiche degli archivi delle segreterie e dei ministeri toscani: quella delle buste di affari risolti, quella dei registri dei protocolli delle risoluzioni e, infine, quella dei registri (o repertori) degli affari, che costituisce lo strumento di accesso alle altre due. Rimasto privo di strumenti di corredo e di numerazione unica, fino al suo trasferimento dagli Uffizi all'attuale sede dell'Archivio di stato di Firenze (1989), è stato in quell'occasione inventariato e dotato di numerazione unica di corda da Orsola Campanile. (フォンド)

イタリア, Archivio di Stato di Firenze(フィレンツェ国立文書館)

I documenti sono ordinati in unica serie cronologica (サブファイル)

イタリア, Istituto Storico della Resistenza in Toscana(トスカーナレジスタンス歴史研究所)

Após a checagem dos documentos com a relação existente e a separação dos documentos por ano, foi possível a elaboração de um quadro de arranjo com diversas formas de seriação, tais como temática, estrutural e por espécie. (フォンド)

ブラジル, Arquivo Nacional(国立公文書館)

3.4 公開・利用条件エリア

3.4.1 公開条件

目的 :

記述単位の公開を制限又は公開に影響を与えるような法的地位やその他の規制についての情報を提供すること。

規則 :

記述単位の公開に影響を与える法律、法的地位、契約、規制又は方針を明記する。適切な場合には、非公開期間や資料の公開予定の年月日を示す。

例 :

Unrestricted access, including display rights and consultation rights (フォンド)

カナダ, York University Archives(ヨーク大学アーカイブズ)

Patient records contain private data; records are closed for 50 years from date of creation. Researchers may apply to use these records in accordance with State Archives access statement. (シリーズ)

アメリカ合衆国, Minnesota Historical Society(ミネソタ歴史協会)

Material restricted by 5 USC 552 (b)(1) - National Security (シリーズ)

U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

Material restricted by terms of donor's deed of gift (シリーズ)

U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

Use of audio, video, or film materials may require production of viewing copy. (フォンド)

アメリカ合衆国, University of North Carolina at Chapel Hill(ノースカロライナ大学チャペルヒル校)

All materials of living persons other than Louis D. Rubin, Jr., are closed to research until January 2018 (25 years) or until date of death of such persons, whichever occurs first, except with the written permission of the persons involved. This restriction chiefly affects materials in Series 1.1., 6.2., and 7.1. LDR material is without restriction. (フォンド)

アメリカ合衆国, University of North Carolina at Chapel Hill(ノースカロライナ大学チャペルヒル校)

Access to the entire fonds is restricted until 2005. Series 3 (Business ventures) is closed until 31 December 2000. (フォンド)

National Library of Australia(オーストラリア国立図書館)

As of November 1999, 1170 file items in this series have been access examined. 1150 files have been determined as being open access, 18 files determined as open with exemption and two files determined as closed access. Other files in the series have not yet been access examined. The controlling agency for this series is the Department of Defense, Central Office. (シリーズ)

National Archives of Australia(オーストラリア国立公文書館)

Archives publiques communicables conformément à la loi n° 79-18 du 3 janvier 1979, article 7 (délai de soixante ans à compter de la date du document). Cependant, même pour les documents déjà communicables en application de la loi, le très mauvais état matériel des documents ne permet pas d'assurer leur libre consultation; pour cette raison et dans l'attente d'un microfilmage, il reste nécessaire de déposer une demande d'autorisation. (フォンド, サブフォンド)

Direction des archives de France(フランス公文書館局)

Correspondance familiale non communicable avant 2010. (フォンド)

Direction des archives de France(フランス公文書館局)

La majorité des documents contenus dans ce fonds est désormais librement consultable. Néanmoins, la communication de certains dossiers relatifs au personnel est soumise au délai de communication prévu par l'article 7 de la loi n° 79-18 du 3 janvier 1979 (120 ans à compter de la date de naissance de l'intéressé, 150 ans à compter de la date de naissance pour les documents comportant des informations à caractère médical). (フォンド)

Direction des archives de France(フランス公文書館局)

Consultazione limitata e con autorizzazione del Comitato per la pubblicazione delle Opere di Salvemini (フォンド)

イタリア, Istituto Storico della Resistenza in Toscana(トスカーナレジスタンス歴史研究所)

Para sua preservação, o acervo foi microfilmado e o acesso só é concedido por meio desse suporte. (フォンド)
　　_{ブラジル, Arquivo Nacional(国立公文書館)}

3.4.2 複製条件

目的 :

記述単位の複製についての制限を識別すること。

規則 :

公開後の記述単位の複製の条件となる著作権等についての情報を与える。そのような条件が不明な場合は、これを記録する。条件が存在しない場合は、何も記録しなくてよい。

例 :

Copyright is retained by the artist (フォンド)
　　_{カナダ, York University Archives(ヨーク大学アーカイブズ)}

Quotation or publication, beyond the fair use provisions of the copyright law, from records less than 25 years old requires written permission. (フォンド)
　　_{アメリカ合衆国, Minnesota Historical Society(ミネソタ歴史協会)}

May not be reproduced without the written permission of MGM-Hearst Metrotone News. (アイテム)

U.S. National Archives & Records Administration (アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

The donor has retained all proprietary rights and copyright in the published and unpublished writings of Rose Wilder Lane and Laura Ingalls Wilder. Those materials may be duplicated but may not be published without permission. (フォンド)

U.S. National Archives & Records Administration (アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

La reproduction de documents appartenant à l'Etat et conservés aux Archives nationales donne lieu à la perception d'un droit de reproduction. (フォンド)
　　_{フランス, Centre historique des Archives nationales(国立公文書館歴史センター)}

La riproduzione della serie "registri degli affari" è consentita unicamente in fotocopia da microfilm esistente. (シリーズ)

イタリア, Archivio di Stato di Firenze(フィレンツェ国立文書館)

3.4.3 言語・スクリプト

目的 :

記述単位で用いられている言語、スクリプト、記号体系を識別すること。

規則 :

記述単位を構成している資料の言語及び／又はスクリプトを記録する。

特別なアルファベット、スクリプト、記号体系又は略語が使用されている場合は、それを記録する。

もし必要ならば、適切な言語の ISO コード(*ISO 639-1 及び ISO 639-2 : International Standards for Language Codes* (言語名コード))又はスクリプト(*ISO 15924 : International Standard for Names of Scripts* (スクリプト名))も含む。

例 :

In Dakota, with partial English translation (ファイル)
アメリカ合衆国, Minnesota Historical Society(ミネソタ歴史協会)

Chinese (シリーズ)
U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

English (ファイル)
National Archives of Australia(オーストラリア国立公文書館)

Latin. Ecriture insulaire (noter en particulier l'abréviation utilisée pour *per*) (アイテム)
Direction des archives de France(フランス公文書館局)

Scrittura notarile con molti prestiti dalla libraria. Numerose le legature soprattutto «sine virgula superius come nella libraria. Ricchissimo il sistema abbreviativo che tipizza la scrittura notarile, presenti le note tachigrafiche (アイテム)
イタリア, Archivio di Stato di Firenze(フィレンツェ国立文書館)

Em português, contendo documentos em inglês, francês, espanhol e alguns cifrados. (フォンド)
ブラジル, Arquivo Nacional(国立公文書館)

3.4.4 物的特徴・技術要件

目的 :

記述単位の利用に影響を与える重要な物的特徴や技術要件についての情報を提供すること。

規則 :

記述単位の利用に影響を与える保存要件等の重要な物的な条件を示す。

記述単位の公開に必要なソフトウェア及び／又はハードウェアを記録する。

例 :

Videotapes are in $\frac{1}{2}$ inch helical open reel-to-reel format. (サブシリーズ)

アメリカ合衆国, Minnesota Historical Society(ミネソタ歴史協会)

Many of the prints show some fading and silvering. (シリーズ)

U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

At least six prints have their images obscured due to time and the unstable chemical conditions within the print paper. (シリーズ)

U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

Sigillo fragile, escluso dalla riproduzione in attesa del restauro (アイテム)

イタリア, Archivio di Stato di Firenze(フィレンツェ国立文書館)

3.4.5 検索手段

目的 :

記述単位についての検索手段を識別すること。

規則 :

記述単位のコンテクスト及び内容についての情報を提供する所蔵機関や記録の作成者が作成したあらゆる検索手段についての情報を与える。適切な場合には、複製

を入手する場所についての情報を含める。

例 :

Contents list available (シリーズ)

カナダ, *York University Archives*(ヨーク大学アーカイブズ)

Transcript of original interview available (シリーズ)

カナダ, *York University Archives*(ヨーク大学アーカイブズ)

Series level descriptions available with associated box lists (フォンド)

カナダ, *York University Archives*(ヨーク大学アーカイブズ)

An inventory that provides additional information about this collection is available in electronic form at <http://www.mnhs.org/library/findaids/00020.xml>. (フォンド)

アメリカ合衆国, *Minnesota Historical Society*(ミネソタ歴史協会)

Geographic index (シリーズ)

U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

A set of bound volumes contains caption lists for these negatives. (シリーズ)

U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

Paper inventories for parts of this series are available upon request. As of November 1999, 1172 file item descriptions are available on the National Archives' RecordSearch database. (シリーズ)

National Archives of Australia(オーストラリア国立公文書館)

A 31 page published finding aid is available. This finding aid is also available on the Web at <http://www.nla.gov.au/ms/findaids/8822.html> (フォンド)

National Library of Australia(オーストラリア国立図書館)

Répertoire numérique du fonds 234 J. Société ardoisière de l'Anjou. Exploitation de Renazé/Isabelle LAS. - (Archives du pays bleu/Archives départementales de la Mayenne). - Laval : Archives départementales de la Mayenne, 1922. Comprend notamment un glossaire des termes techniques de l'industrie ardoisière. (フォンド)

フランス, *archives départementales de la Mayenne*(マイエンヌ県文書館)

Actes du Parlement de Paris. Première série : de l'an 1254 à l'an 1328. Tome premier : 1254-1299, par E. Boutaric, Paris, 1863, in-4°, CXII-CCCXXXII-468 p. Tome deuxième : 1299-1328, par E. Boutaric, Paris, 1867, in-4°, 788 p. (Archives de l'Empire. Inventaires et documents). Inventaire analytique dans l'ordre chronologique reconstitué de tous les actes du Parlement de Paris, de 1254 à janvier 1328, avec adjonction de nombreux documents provenant du Trésor des Chartes. Index des noms géographiques, de personnes et de matières des deux volumes, à la fin du tome deuxième.(シリーズ)

フランス, Centre historique des Archives nationales(国立公文書館歴史センター)

Segreteria di Stato (1765-1808), inventario a cura di O. Campanile, Firenze, 1989, Inventari, N/292 (フォンド)

イタリア, Archivio di Stato di Firenze(フィレンツェ国立文書館)

ARQUIVO NACIONAL (Brasil). Guia de Fundos do Arquivo Nacional. Rio de Janeiro: O Arquivo, 1999. 673 p. Digitado e em base de dados.

Fundo Góes Monteiro: inventário analítico. Rio de Janeiro: O Arquivo, 1999, 209 p. (Instrumentos de Trabalho; n. 19) O inventário acha-se também disponível em

base de dados. (フォンド)
ブラジル, Arquivo Nacional(国立公文書館)

3.5 関連資料エリア

3.5.1 オリジナル資料の存在及び所在

目的 :

記述単位が複製で構成される場合、そのオリジナル資料の存在、所在、利用可能性及び／又は廃棄処分について示すこと。

規則 :

記述単位のオリジナル資料が（その所蔵機関又は他の場所で）利用できる場合は、その所在を、重要な管理番号とともに記録する。もはやオリジナル資料が存在しない、又はその所在が不明な場合は、その情報を与える。

例:

Following sampling in 1985, the remaining case files were destroyed. (シリーズ)
アメリカ合衆国, Minnesota Historical Society(ミネソタ歴史協会)

It appears the original of file item 81645 was withdrawn from A471 some time after August 1988, and currently the file has not been located. A photocopy of the file has been placed with the series in lieu of the original. (シリーズ)
National Archives of Australia(オーストラリア国立公文書館)

The originals are located in the Western Historical Manuscript Collection, University of Missouri, Columbia, Missouri. (シリーズ)

U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

Originals of these documents are presidential records in the custody of the National Security Council. (シリーズ)

U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

Microfilm du cartulaire de Redon (original aux archives de l'Evêché) (シリーズ)
フランス, archives départementales d'Ille-et-Vilaine(イル・エ・ヴィレーヌ県文書館)

Attualmente le carte a Prato sono conservate presso l'archivio dell'Istituto nazionale per la storia del movimento di liberazione in Italia (Milano). Su Carlo a Prato e il suo archivio cfr. TORCELLAN N., Per una biografia di Carlo a Prato, in Italia contemporanea, 1970, lug.-set., 124, p. 3-48, dove è anche la descrizione sommaria del Fondo a Prato (ファイル)

イタリア, Istituto Storico della Resistenza in Toscana(トスカーナレジスタンス歴史研究所)

注記 : Carlo a Prato の個人文書から複製で作られた記述単位。

3.5.2 複製の存在及び所在

目的 :

記述単位の複製の存在、所在及び利用可能性について示すこと。

規則 :

記述単位の複製が（その所蔵機関又は他の場所で）利用可能な場合は、その所在を、重要な管理番号とともに記録する。

例 :

Digital reproductions of the Christie family Civil War correspondence are available electronically at <http://www.mnhs.org/collections/christie.html>. (フォンド)
アメリカ合衆国, Minnesota Historical Society(ミネソタ歴史協会)

In August 1988 a photocopy of item 81645 (from the Japanese War Crimes Trials section of the series) was transferred to the Australian Archives from the Australian War Memorial under the number 1010/6/134 and accessioned into series A2663. (シリーズ)

National Archives of Australia(オーストラリア国立公文書館)

The Mabo Papers have been microfilmed onto 11 reels of 35mm film held at NLA Mfm G 27,539- 27,549. Full sets of the microfilm are held by the Townsville and Cairns campus libraries of the James

Cook University of North Queensland. (フォンド)

National Library of Australia(オーストラリア国立図書館)

Cases numbers 1-769 have been reproduced as National Archives and Records Administration microfilm publication M1082, entitled "Records of the U. S. District Court for the Eastern District of Louisiana, 1806-1814." (シリーズ)

U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

Les cahiers de doléances ont été microfilmés sous la cote 2 Mi 30 (ファイル)
Direction des archives de France(フランス公文書館局)

Una copia dei microfilm e delle trascrizioni furono depositati nel maggio 1941 nella Widener Library di Harvard (Cambridge, Mass) e si trovano ora nella Houghton Library (*48M-394) (シリーズ)

イタリア, Istituto Storico della Resistenza in Toscana(トスカーナレジスタンス歴史研究所)

Microfilmes 045-97 a 054-97. (フォンド)
ブラジル, Arquivo Nacional(国立公文書館)

3.5.3 関連記述単位

目的 :

関連のある記述単位を識別すること。

規則 :

出所や他の関連で関連付けられた同一の所蔵機関又は他の場所にある記述単位についての情報を記録する。適切に紹介する表現を用い、その関連の性質を説明する。関連のある記述単位が検索手段である場合は、それを参照させるため、「検索手段」(3.4.5) の記述要素を利用する。

例 :

Earlier files of a similar nature (1959-1968) are catalogued as Minnesota. Secretary of State. Charitable corporations files. (シリーズ)

アメリカ合衆国, Minnesota Historical Society(ミネソタ歴史協会)

See also Louis Decimus Rubins papers (#3899) and the Clyde Edgerton papers (#4616) in the Southern Historical Collection, University of North Carolina at Chapel Hill (フォンド)

アメリカ合衆国, University of North Carolina at Chapel Hill(ノースカロライナ大学チャペルヒル校)

Previous series: A703 – Correspondence files, multiple number series with occasional alphabetical prefixes and infixes [Canberra].

Controlling series:

1 Jan 1901 - A3193, Name index cards for courts-martial files [including war crimes trials], alphabetical series;

1 Jan 1901 - A6739, Register of Transcripts of Courts-Martial Proceedings;

1 Jan 1929 - 31 Dec 1952 A5024, Subject index cards to A432, Correspondence files, annual single number series - A5024 controls those files relating to Japanese war crimes trials;

1 Jun 1975 - by 3 Jul 1975 A3194, Copies of subject index cards [A5024] relating to Japanese war crimes trials - A3194 controls those files relating to Japanese war crimes trials.

A quantity of records in this series, within the file number range 80776 to 81663, deals with Japanese war crimes trials. The index cards for these files are available as CRS A3193/XM1 and A3194/XM1. (シリーズ)

National Archives of Australia(オーストラリア国立公文書館)

Sound recordings from the Mabo Papers are held in the National Library's Oral History collection at TRC 3504. (フォンド)

National Library of Australia(オーストラリア国立図書館)

Ces documents prennent la suite de ceux versés depuis 1811 dans les séries F1 : administration générale, F4 : comptabilité générale, et F19 : cultes (シリーズ)

フランス, Centre des archives contemporaines(現代公文書センター)

Des registres de même origine sont conservés sous les cotes 11 J 1-81 (fonds Magon de la Balue, complément) et en 39 J 1-12 (fonds Urvoy de Saint-Michel) (シリーズ)

フランス, archives départementales d'Ille-et-Vilaine(イル・エ・ヴィレーヌ県文書館)

A compléter, aux Archives départementales de la Côte-d'Or, par le fonds de la chambre des comptes de Dijon qui contient celui de la chambre des comptes de Savoie pour la Bresse, le Bugey et le Pays de Gex ; on notera en particulier les comptes des châtellenies avec les amendes de justices (XIIIe-XVIIe siècles) (B 6670 à 10409) et les aveux et dénombremens des seigneurs (B 10470 à 11118) (フォンド)

フランス, archives départementales de l'Ain(アン県文書館)

Le buste di affari direttoriali dal 1771 al 1785 sono attualmente conservate nel fondo *Consiglio di reggenza* (1737-1765), nn.1008-1025. Anche ad esse si accede, come al resto della documentazione riferibile alla Segreteria di Stato, attraverso la serie dei registri degli affari, conservata nel fondo *Segreteria di Stato* (1765-1808). (フォンド)

イタリア, Archivio di Stato di Firenze(フィレンツェ国立文書館)

3.5.4 出版書誌情報

目的 :

記述単位について、又は利用、研究、分析に基づく出版物を識別すること。

規則 :

記述単位について、又は利用、研究、分析に基づく出版物についての引用及び／又はその情報を記録する。刊行された複製や書き起こしへの参照を含める。

例 :

The entire calendar has been published in 12 volumes from the set of cards held by the University of Illinois. *The Mereness Calendar: Federal Documents of the*

Upper Mississippi Valley 1780-1890 (Boston: G. K. Hall and Co., 1971). (フォンド)
アメリカ合衆国, Minnesota Historical Society(ミネソタ歴史協会)

Noel Loos' biography of Mabo, *Edward Koiki Mabo : his life and struggle for land rights*, St Lucia, UQP, 1996, makes numerous references to the Mabo Papers. (フォンド)

National Library of Australia(オーストラリア国立図書館)

Fr. Bluche a publié sous le titre *Les Honneurs de la Cour*, Paris, 1957, 2 vol. in-4° (*Les Cahiers nobles*, n°s 10 et 11), un catalogue des maisons ou familles admises au XVIIIe siècle aux honneurs de la Cour, établi d'après ces documents. (シリーズ)

フランス, Centre historique des Archives nationales(国立公文書館歴史センター)

BUCCHI, S. Nota sulla formazione dell'Archivio Salvemini, in *Il Ponte*, 1980, XXVI, 1, gen., p. 43-61; VITALI, S., L'Archivio Salvemini, in *Informazione*, 1987, VI, 12, p. 39; Introduzione. In VITALI, S., *Archivio Gaetano Salvemini. I Manoscritti e materiali di lavoro*, Roma, Ministero per i beni culturali e ambientali. Ufficio centrale per i beni archivistici, 1998; SALVEMINI, G., *Opere*, Milano, Feltrinelli, 1961-1978, vol. 1-9 (tomi 18); SALVEMINI, G., *Carteggio*, 1898-1926, Bari, Laterza, 1984-1997, (voll. 5) (フォンド)

イタリア, Istituto Storico della Resistenza in Toscana(トスカーナレジスタンス歴史研究所)

注記: フォンド「Salvemini Gaetano」についてとこのフォンド内の文書に基づく出版物

SMITH, Peter Seaborn. **Góes Monteiro and the role of the Army in Brazil.** [s.l. : s.n.], 1980. MONTEIRO, Pedro Aurélio de Góes. **The Brazilian Army 1925: a contemporary opinion.** Introdução de Peter Seaborn Smith. [s.l.]: University of Waterico, 1981. (Occasional paper series) (フォンド)

ブラジル, Arquivo Nacional(国立公文書館)

3.6 注記エリア

3.6.1 注記

目的:

他のどのエリアにもあてはまらない情報を提供すること。

規則:

既に定義づけられている記述要素のいずれにもあてはまらない特殊な又は他の重要な情報を記録する。

例:

Title supplied from contents of the series (フォンド)
カナダ, York University Archives(ヨーク大学アーカイブズ)

Also known as: Uncle Remus collection. (フォンド)
アメリカ合衆国, Emory University(エモリー大学)

Previously known as: Battle of Kennesaw Mountain collection. (フォンド)
アメリカ合衆国, Emory University(エモリー大学)

Please note that only a portion of this item has been digitized and made available online. (アイテム)

U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管

理局)

Item barcode 209393 (ファイル)

National Archives of Australia(オーストラリア国立公文書館)

Fontes complementares são mencionadas no inventário do fundo. (ファンド)

ブラジル, Arquivo Nacional(国立公文書館)

3.7 記述管理エリア

3.7.1 アーキビストノート

目的:

記述の作成方法及び作成者を説明すること。

規則:

記述の作成の際に参照した情報源の注記及び記述作成者を記録する。

例:

Description prepared by S. Dubeau in October 1997; revised in April 1999 (ファンド)

カナダ, York University Archives(ヨーク大学アーカイブズ)

Processed by: Lydia Lucas, May 1996; Lara Friedman-Shedlov, May 1999 (ファンド)

アメリカ合衆国, Minnesota Historical Society(ミネソタ歴史協会)

Description written by Sharon G. Thibodeau (ファンド)

U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

Papers arranged and described by Adrian Cunningham. (ファンド)

National Library of Australia(オーストラリア国立図書館)

La descrizione è stata compilata da Alessandra Topini nel corso del progetto "Anagrafe informatizzata degli archivi italiani" e revisionata da Stefano Vitali (1999). Sono state consultate le seguenti fonti archivistiche: AS FI, Segreteria di Stato (1765-1808), 1142; SÚAP, Rodinný archiv Toskánských Habsburku, Ferdinando III, 1, cc. 1-4; le opere seguenti: ; PANSINI G., Potere politico e amministrazione al tempo della Reggenza lorenese, in Pompeo Neri. *Atti del colloquio di studi di Castelfiorentino 6-7 maggio 1988*, a cura di A. Fratocchetti e M. Verga, Castelfiorentino, Società storica della Valdelsa, 1992, p. 29-82; CONTINI A., Pompeo Neri tra Firenze e Vienna (1755-1766), *ibidem*; p. 239-331; BECAGLI V., Pompeo Neri e le riforme istituzionali della prima età leopoldina, *ibidem*, p. 333-376 (ファンド)

イタリア, Archivio di Stato di Firenze(フィレンツェ国立文書館)

Descrição preparada por Mariza Ferreira de Sant'Anna e Maria da Conceição Castro, técnicas do Arquivo Nacional. (ファンド)

ブラジル, Arquivo Nacional(国立公文書館)

3.7.2 規則・慣例

目的:

記述の基礎となるプロトコルを識別すること。

規則:

記述の作成の際に従った国際的、国内的及び／又は特定の場所の規則又は慣例を

記録する。

例 :

Fonds and series level descriptions based on *Rules for Archival Description* (フォンド)

カナダ, *York University Archives*(ヨーク大学アーカイブズ)

Description based on the Oral History Cataloging Manual (Chicago: Society of American Archivists, 1995). (シリーズ)

アメリカ合衆国, *Minnesota Historical Society*(ミネソタ歴史協会)

Series controlled and described under the rules of the National Archives of Australia's Commonwealth Records Series (CRS) System. (シリーズ)

National Archives of Australia(オーストラリア国立公文書館)

Cet instrument de recherche a été élaboré conformément aux recommandations de l'ouvrage suivant : Direction des Archives de France, *Les instruments de recherche dans les archives*, Paris : La Documentation française, 1999, 259 p. (フォンド)

Direction des archives de France(フランス公文書館局)

La descrizione è stata compilata sulla base del *Manuale per i rilevatori* del progetto "Anagrafe degli archivi italiani." (Roma, 1994) e delle *Istruzioni per la rilevazioni dei dati. Progetto "Anagrafe"* dell'Archivio di Stato di Firenze (Firenze, 1995-1997) e revisionata facendo riferimento all'*International Standard Archival Description (General)* (フォンド)

イタリア, *Archivio di Stato di Firenze*(フィレンツェ国立文書館)

3.7.3 記述年月日

目的 :

記述を作成及び／又は改訂した年月日を示すこと。

規則 :

登録された事項を作成及び／又は改訂した年月日を記録する。

例 :

Finding aid prepared April 1972. (フォンド)

アメリカ合衆国, *Minnesota Historical Society*(ミネソタ歴史協会)

1999-02-11 (アイテム)

U.S. National Archives & Records Administration(アメリカ合衆国国立公文書記録管理局)

Series registered, 24 September 1987. Description updated, 10 November 1999. (シリーズ)

National Archives of Australia(オーストラリア国立公文書館)

File access decision and item registration, 22 November 1984 (ファイル)

National Archives of Australia(オーストラリア国立公文書館)

Redatta nel 1995, revisionata nel settembre 1999. (フォンド)

イタリア, *Archivio di Stato di Firenze*(フィレンツェ国立文書館)

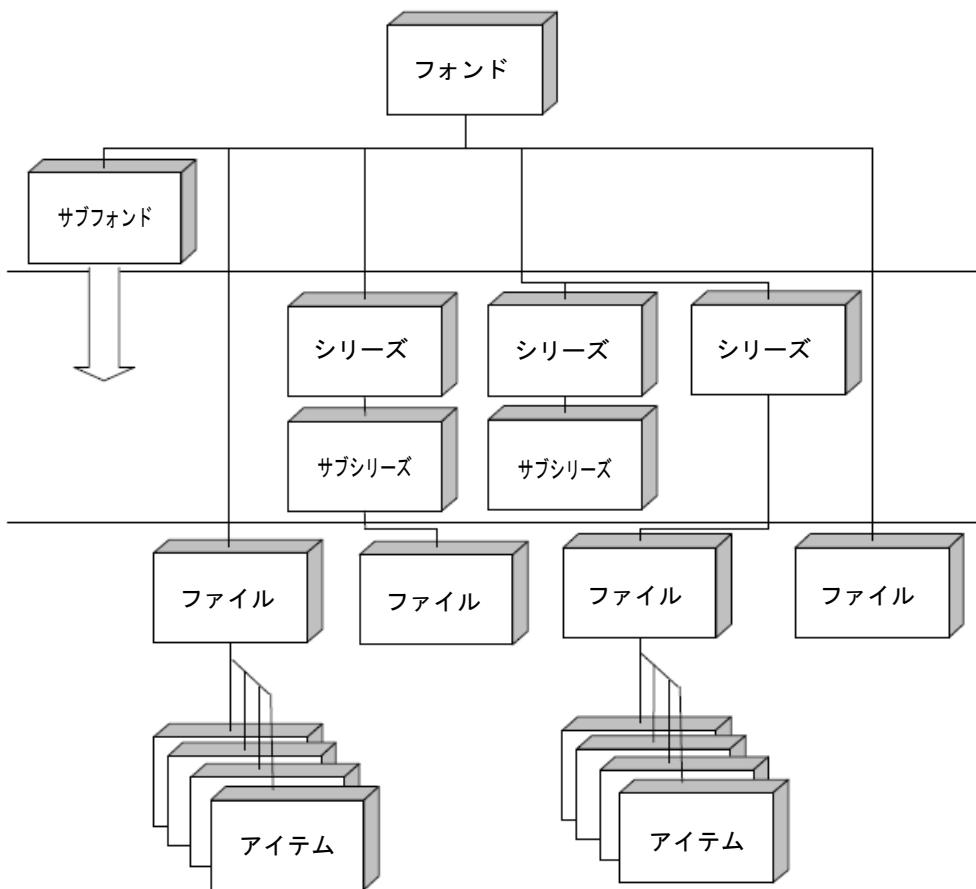
1/12/1999 (フォンド)

ブラジル, *Arquivo Nacional*(国立公文書館)

附録 A-1

- A1 ISAD(G) 階層モデルは典型的な事例を示すが、あり得る全てのレベルの構造が含まれている訳ではない。このモデルに示される各レベル間に任意の数の中間レベルを設けることができる。

フォンド編成レベルのモデル



附錄 A-2

記述と典拠レコードの関連

例示

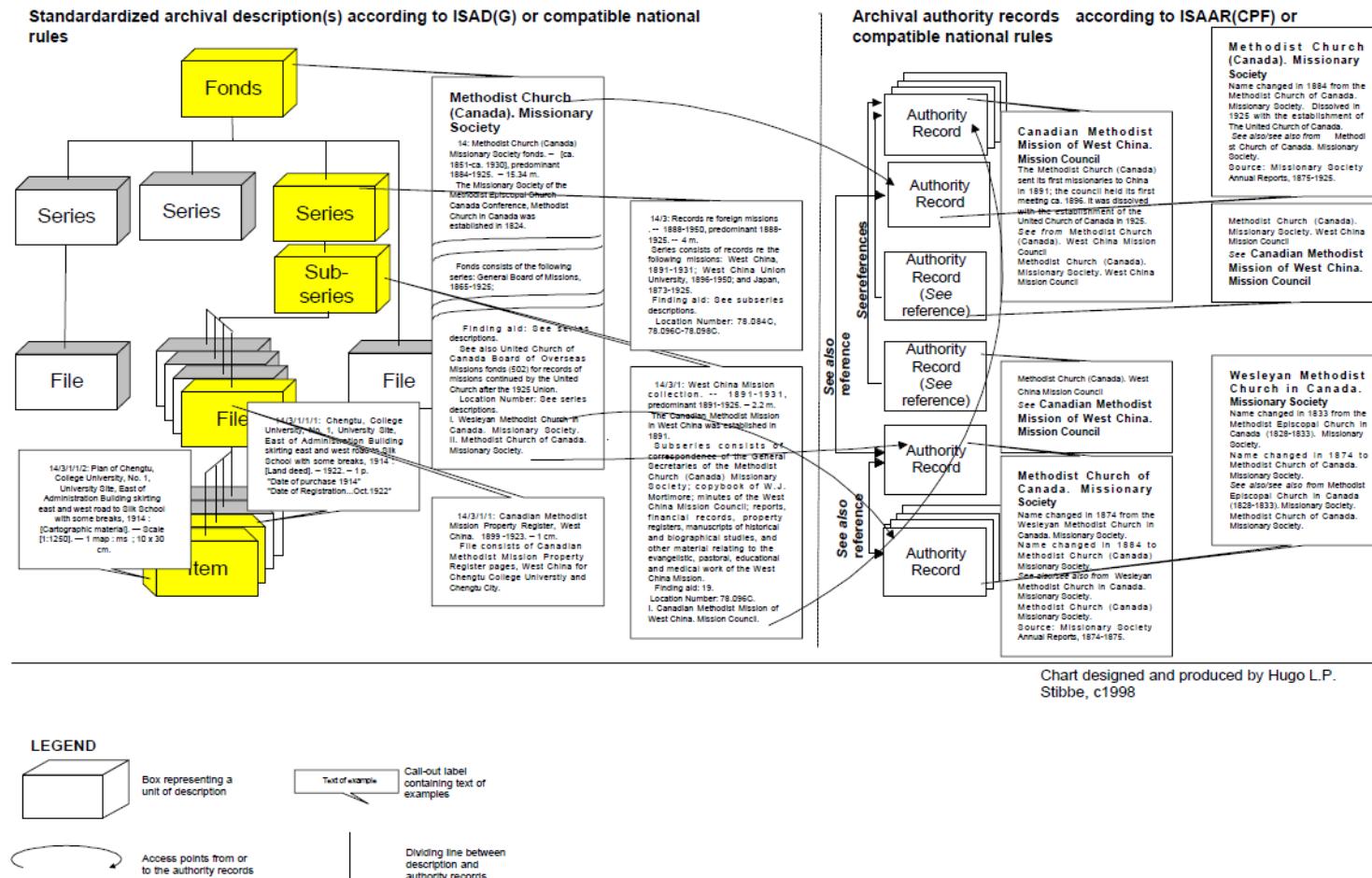


Chart designed and produced by Hugo L.P.
Stibbe, c1998

附録 B

例

この附録の例は、ISAD(G)を示すために用意されている。「はじめに」の第6段落(I.6)に「...この標準は、例えば、インベントリー、目録、リスト等の例で、出力フォーマットや、要素を示す方法を定義していない。」とある。したがって、この附録の記述要素の表示と順序は必須ではない。ただし、この標準の目的から、ここではISAD(G)の順序に従う。

ISAD(G)のマルチレベルの特徴は、この標準の目的に当てはまり及び／又は実用的である数だけ、単一の垂直階層による記述レベルが含まれることで示される。全ての例がマルチレベルであるわけではない。記述レベルを示す場合は、それは名称が付され、インデントによって示される。部分の記述は、必ずしも全てのあり得るレベルを示すのではなく、フォンドやコレクション、その部分を説明した結果として作成された記述の全てを示しているとも限らない。I.12のとおり、例はISAD(G)の全26の記述要素が必ずしも含まれているわけではない。例では、必須の記述要素が各レベルで全て繰り返されているわけではない。附録Bの表現は統合された階層を示すため、マルチレベル規則の「情報の非重複」(2.4)が適用される。例えば、上位レベルの説明単位の作成者が下位レベルの作成者と同じである場合、下位レベルでは繰り返されない。

記述要素の番号付けと名称は、標準の言語で左列に表示される。I.4のとおり、特殊なタイプの資料には、特定の場所や既存の規則を使用できる（これは通常、記述のアイテムレベルで起こる）。ISAD(G)に存在しない特殊資料の記述要素の名称は括弧内に示され、用いる規則や慣例を明記しなければならない。(3.7.2参照)

記述要素の内容は、ICA/CDSに提出されたとおりの記述の言語で中央列に表示される。標準の言語以外の記述の言語による記述要素の名称は、右列に表示される。記述の言語が標準の言語と同じである場合は、この列（右列）には何も記載されない。

これらの例は、作成者名称（制御されている、制御されていない）以外のアクセスポイントを示さない。作成者名称の典拠コントロールの特徴については、ISAAR(CPF)を参照すること。

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
団体のフォンド: フォンドとそのシリーズ、サブシリーズ、サブサブシリーズ、ファイル、アイテムの各1つの記述。		
記述言語: 英語 (カナダ)		
フォンドレベル		
3.1.1 レファレンスコード	CA OONAD R610-0-3-E Former Archival Reference number: RG43.	
3.1.2 タイトル	Department of Railways and Canals fonds [multiple media]	
3.1.3 年月日	1791-1964, predominant 1879-1936.	
3.1.4 記述レベル	Fonds	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	326.18 m of textual records. – ca. 8,500 photographs. – 1000 maps. – 58 technical drawings.	
3.2.1 作成者名称	Canada. Dept. of Railways and Canals	
3.2.2 組織歴	The Department of Railways and Canals existed from 1879 to 1936. It was established on May 15, 1879 (42 Vict. c. 7, s. 4-5), when it assumed responsibilities formerly under the direction of the Department of Public Works. It was dissolved on November 2, 1936 (1 Edw. VIII, c. 34), when its functions were incorporated in the newly created Department of Transport to group together all the federal government's transport related activities. A Minister of the crown headed the Department, with a Deputy Minister as the chief administrative officer. Initially, it had two branches, the Railway Branch and the Canal Branch, each directed by a Chief Engineer, with the assistance of an accountant and a secretary responsible for record keeping, contracts, and reports. The Railway Branch was responsible for the construction, operation, and maintenance of government-owned railways and telegraph networks such as the Intercolonial Railway, and the Prince Edward Island Railway and with railway companies with which it had major contracts such as the Canadian Pacific Railway Company. The Canal Branch was responsible for construction, operation, and maintenance of canals and navigation systems on the Great Lakes and along the St. Lawrence, Ottawa, Trent, and Richelieu Rivers, as well as for the St. Peter's and Rideau Canals. In addition to its central offices in Ottawa, the Department had a large field service to operate railways and canals. In 1906, a Statistical Branch, which reported to the Comptroller, was created to gather and compile data on canals and railways. Three years later, the department reorganized into five branches, the Secretary's, Legal, Statistical, Accountant's, and two Chief Engineers Branches. In 1912, the Office of the Assistant Deputy Minister was created to oversee general administration.	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
3.3.1 範囲・内容	Consists of records created by the Department and received from its predecessor, the Department of Public Works. Includes correspondence, contracts, financial and administrative, and other textual records; engineer's drawings and specifications for construction of rail lines, stations, canals, telegraph lines; photographs, maps and plans of properties and construction sites.	
3.3.3 追加受入	No further accruals are expected.	
3.3.4 編成	The fonds is arranged into nine series: Railway Branch, Canal Branch, Legal records, Rideau Canal, Trent Canal, St. Peter's Canal, St. Lawrence Canals, Welland Canal, and Comptroller's Branch.	
3.4.5 検索手段	An inventory to the former RG 43 (July 1998) is available. File lists to some sub-series are available.	
3.6.1 注記	Title is based on the name of the department in its enabling legislation (42 Vict., c. 7, s. 4-5).	
3.7.2 規則・慣習	<i>Rules for Archival Description</i> (RAD), Bureau of Canadian Archivists, 1990.	
3.7.3 記述年月日	September 11, 1999	
シリーズレベル		
3.1.1 レファレンスコード	CA OONAD R610-134-2-E Former Archival Reference number: RG43-A	
3.1.2 タイトル	Railway Branch correspondence, contracts, specifications, maps, plans and technical drawings and other miscellaneous records [textual record, cartographic material]	
3.1.3 年月日	1867-1936	
3.1.4 記述レベル	Series	
3.1.5 記述単位の数量と媒体(量、容積、大きさ)	123.75 m of textual records. – ca. 1000 maps	
3.2.2 組織歴	When the Department of Railways and Canals was created in 1879, the Railway Branch of the Department of Public Works was transferred to the new department. The Railway Branch was responsible for the construction, operation and maintenance of government-owned railways, which in 1879 included the Intercolonial Railway, the Prince Edward Island Railway and a planned transcontinental railway to British Columbia. The branch was also responsible for the administration of federal government aid to railways, designed to encourage the development and construction of new lines. Government assistance took many forms and at various times included land grants, cash subsidies, loans, debentures and the guarantee of bonds or interest. By 1879, steam railways had assumed a significant role in Canadian	

記述要素の項目と名称

記述

記述言語による 要素の名称

economic development and were expanding very rapidly. The plan to construct a railroad to the Pacific Coast in the early 1870s was only one factor affecting the decision to create a separate Department of Railways and Canals. Since 1850, close to 6,800 miles of track had been laid in Canada, seventy percent in the twelve years since Confederation. During the lifetime of the Department of Railways and Canals, not one but three trans-continental railways were constructed, and thousands of miles of new lines were laid in all regions of Canada. Between 1900 and 1915 alone, railway mileage doubled from 17,657 to 34,882. This over extension of railway development immediately prior to World War I eventually led to the amalgamation of the Canadian Northern Railway, the Grand Trunk Railways and the Canadian Government Railways system to form Canadian National Railways (CNR). By the end of 1936, Canada had over 42,000 miles of railway track, most of which was operated by CNR and the Canadian Pacific Railway (CPR). The Dominion Government had granted 31,881,643 acres of land to steam railway companies as bonus grants or grants for rights of way, stations or townsites, and over 72,000,000 had been disbursed to railway companies. The Department of Railways and Canals, through its Railway Branch, was intimately associated with this great era of railway development in Canada from 1879 until 1936.

3.3.1 範囲・内容

Series consists of records acquired and accumulated by the Railway Branch of the Department of Railways and Canals between 1867 and 1936. The series includes correspondence records, records from the Office of the Chief Engineer, records relating to subsidies to Railways and to the Quebec Bridge and Railroad Company.

3.3.4 編成

The series is arranged into three sub-series: Correspondence received; Subject files; and Quebec Bridge.

Copyright belongs to the Crown.

Title is based on the contents of the series.

Rules for Archival Description (RAD), Bureau of Canadian Archivists, 1990.

August 11, 1999

サブシリーズレベル

3.1.1 レファレンスコード

CA OONAD R610-135-4

Former Archival Reference number: RG43-A-I

Correspondence received and miscellaneous records [textual record, cartographic material]

1867-1936

Sub-series

3.1.2 タイトル

3.1.3 年月日

3.1.4 記述レベル

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	117.3 m of textual records. – ca. 1000 maps	
3.3.1 範囲・内容	Sub-series consists of correspondence acquired and accumulated by the Railway Branch. It includes Correspondence received, Subject files, Journals, Registers of letters received, General and special Indexes, and Papers filed.	
3.3.4 編成	All incoming correspondence was registered with a consecutive letter/ number and subject number. The letters were arranged and maintained by subject. A vast portion of the registered correspondence created between 1879 and 1901 was brought forward in 1901 and was included in a new system of subject files.	
3.5.2 複製の存在及び所在	Microfilm copies produced by the National Archives of Canada of many records in this sub-series may be found on reels T-7351 to T-7380, T-7319 to T-7324. Further finding aids may be consulted under the reference numbers 43-1, 43-33, 43-34 and 43-35.	
3.6.1 注記	Title is based on the contents of the sub-series.	
3.7.2 規則・慣例	<i>Rules for Archival Description (RAD)</i> , Bureau of Canadian Archivists, 1990.	
3.7.3 記述年月日	October 20, 1999	
ファイルレベル		
3.1.1 レファレンスコード	CA OONAD R610-136-7-E File number: 5722. Parts: 1=1875, 1906-1908; 2=1910-1914. Former reference number: RG43-A-I-2.	
3.1.2 タイトル	Canadian Northern Railway Co. - Route Map - Sudbury to Port Arthur [cartographic material]	
3.1.3 年月日	1875, 1906-1914	
3.1.4 記述レベル	File	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	46 maps	
3.4.1 公開条件	Records are available for consultation without restriction.	
3.4.5 検索手段	Finding aid: 43-50. The finding aid is a computer generated list sorted alphabetically. Listed are volume number, file number, file title and inclusive dates of the file.	
3.7.2 規則・慣例	<i>Rules for Archival Description (RAD)</i> , Bureau of Canadian Archivists, 1990.	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による 要素の名称
3.7.3 記述年月日	October 20, 1999	
<u>アイテムレベル</u>		
3.1.1 レファレンスコード	CA OONAD R610-137-2-E Former reference number: RG43-A-I-2.	
3.1.2 タイトル	Camp plan from 185+12 Carden's exploration, Windicoostigan to Sturgeon Falls to Kashaboiwe River at station 1562+73	
3.1.3 年月日	1875	
3.1.4 記述レベル	Item	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	1 map	
[Scale]	1:25 000	
3.2.3 伝来	Internal (National Archives of Canada) transfer from Government Archives Division (RG 43 Canada. Dept. of Railways and Canals, vol. 347, file 5722, Part 1) to the Visual and Sound Archives Division.	
3.4.1 公開条件	No restriction on access or reproduction.	
3.7.2 規則・慣例	<i>Rules for Archival Description (RAD)</i> , Bureau of Canadian Archivists, 1990. <i>Cartographic materials : A Manual of interpretation for AACR2</i> , Anglo-American Cataloguing Committee for Cartographic Materials (Hugo L.P. Stibbe, ed.), 1982.	
3.7.3 記述年月日	October 20, 1999	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
個人のフォンド: フォンドとそのシリーズの2つ、そのサブシリーズ、ファイルの各1つ、そのアイテムの2つの記述。		
記述言語: 英語 (カナダ)		
フォンドレベル		
3.1.1 レファレンスコード	CA OTY F0453	
3.1.2 タイトル	John Smith fonds	
3.1.3 年月日	1951-1994	
3.1.4 記述レベル	Fonds	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	4.8 m of textual records. – 202 videocassette tapes. – 3 audio cassette tapes. – 3 boxes of graphic materials.	
3.2.1 作成者名称	Smith, John, 1943-	
3.2.2 履歴	John Smith is a Canadian film-maker whose films include "Dieppe" and "The Boys of St. Vincent", which he both directed and co-wrote, the latter gaining for him the 1994 Gemini award for Best Direction in a Dramatic Program. Smith was born in Montreal in 1943 and obtained a B.A. in 1964 from McGill University. While studying for a Master's degree in Political Science he became involved with a group of film-makers, and as a result of this association produced his first film with a fellow-student for the CBC in 1967. In 1968 he went to work for CBC Toronto as a researcher and a year later moved to Hobel-Leiterman Productions as a producer/director for television series on the CTV network. In 1972 he joined the National Film Board as executive producer of the television unit. With the closure of the NFB's television unit in the mid-1970's, Smith turned his attention to drama, with the result that he produced several films, including <i>Acting Class</i> (a view of the workings of the National Theatre School), <i>The First Winter</i> (a dramatic account of Irish settlers in the Ottawa Valley in the 1880's), and <i>For the Love of Dance</i> (a backstage look at the world of dance through the activities of seven Canadian Dance Troupes). His most recent film (1995) is <i>Dangerous Minds</i> , starring Michelle Pfeiffer.	
3.3.1 範囲・内容	The fonds consists of a wide variety of documentation in a variety of formats relating to Smith's personal life and professional career as writer, producer and director. The documentation includes screenplays, draft notes for works in progress, shot lists, story boards, call lists and shooting schedules, casting and contact lists, correspondence, research files, and press clippings; incomplete printing elements for 16mm and 35mm productions, rough assemblies, rushes and outs on VHS and Beta video cassettes for film productions.	
3.3.3 追加受入	Further accruals are expected.	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による 要素の名称
3.3.4 編成	The fonds is arranged into the following six series: Series #S1014: Production files; Series #S1015: Scripts; Series #S1016: National Film Board files; Series #S1017: Canadian Broadcasting Corporation files; Series #S1018: Business files; and Series #S1019: Personal files. Access to some textual records is restricted. Written permission to consult must be obtained from John N. Smith. All moving image material is accessible only for research use. Copies of moving image material in the fonds is made for study purposes on an as-requested basis.	
3.4.1 公開条件	File lists available with series level descriptions.	
3.4.5 検索手段	Title supplied from contents of the fonds.	
3.6.1 注記	<i>Rules for Archival Description (RAD)</i> , Bureau of Canadian Archivists, 1990.	
3.7.2 規則・慣例		
3.7.3 記述年月日	August 8, 1999	
シリーズレベル		
3.1.1 レファレンスコード	CA OTY F0453 S1014	
3.1.2 タイトル	Production files	
3.1.4 記述レベル	Series	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	2.7 m of textual records. – 2 folders of photographs. – 61 video cassettes.	
3.3.1 範囲・内容	Series consists of research files, successive drafts of scripts, casting lists, and other documentation related to films produced by John Smith. Films included in this series include <i>The Boys of St. Vincent</i> (1992), <i>Dieppe</i> (1993), and <i>My Posse Don't Do Homework</i> (1994?). Other production files include such award winning films as <i>Bargain Basement</i> (1976), <i>Revolution's Orphans</i> (1979), and <i>First Winter</i> (1980). Sub-series within this series are arranged alphabetically by the title of the production. – Some sub-series level descriptions available.	
3.3.4 編成		
3.7.3 記述年月日	August 8, 1999	
サブシリーズレベル		
3.1.1 レファレンスコード	CA OTY F0453 S1014.1	
3.1.2 タイトル	<i>Boys of St. Vincent</i> productions files.	
3.1.3 年月日	1990-1993	
3.1.4 記述レベル	Sub-series	
3.1.5 記述単位の数量と媒体	1.24 m (ca. 7 boxes) of textural records. – 2 video cassettes.	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による 要素の名称
(量、容積、大きさ)		
3.3.1 範囲・内容	Sub-series consists of research files, time lines, successive drafts of the screenplay, script revisions, and publicity files relating to the release of the film. Files pertaining to the Supreme Court case preventing the film from being shown in Montreal and in Ontario are in the series titled CBC files (Series #1017). File list of textual records and item level descriptions of release version of the production is available.	
3.4.5 検索手段		
3.7.3 記述年月日	August 8, 1999	
<u>ファイルレベル</u>		
3.1.1 レファレンスコード	CA OTY F0453 S1014.1	
3.1.2 タイトル	Boys of St. Vincent release versions	
3.1.3 年月日	1992	
3.1.4 記述レベル	File	
3.1.5 記述単位の数量と媒体	2 video cassettes (185 min.)	
(量、容積、大きさ)		
3.3.1 範囲・内容	File consists of video cassettes of the release version of <i>Boys of St. Vincent</i> and <i>The Boys of St. Vincent : 15 years later</i> . a two-part production entitled <i>The Boys of St. Vincent</i> produced by John N. Smith. Title supplied from contents of the file.	
3.6.1 注記		
3.7.3 記述年月日	August 8, 1999	
<u>アイテムレベル (1)</u>		
3.1.1 レファレンスコード	CA OTY F0453 S1014.1	
3.1.2 タイトル	The Boys of St. Vincent [videorecording]	
3.2.1 作成者名称	Les Productions T I -Action Inc. in co-production with the National Film Board of Canada, in association with the Canadian Broadcasting Corporation (Producers). — Canada : Productions T I -Action, Inc.	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (数量、容積又はサイズ)	1 videocassette (92 min.) : sd., col. ; 2 in.	
3.3.1 範囲・内容	Performers: Henry Czerny, Brian Dooley, Philip Dinn, Johnny Morina. — Directed by John N. Smith ; director of photography, Pierre Letarte ; edited by Werner Nold. — VHS.	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による 要素の名称
3.7.3 記述年月日	Closed-captioned for the hearing impaired. – Item is a fictional account of the emotional and sexual humiliation experienced by boys in a Newfoundland orphanage run by the All Saints Brothers. Tells the story of ten-year-old Kevin who rebels against the authoritarian rule. August 8, 1999	
アイテムレベル (2)		
3.1.1 レファレンスコード	CA OTY F0453 S1014.1	
3.1.2 タイトル	The Boys of St. Vincent [videorecording] : 15 years later	
3.2.1 作成者名称	Les Productions T I -Action Inc. in co-production with the National Film Board of Canada, in association with the Canadian Broadcasting Corporation (Producers). – Canada: Productions T I -Action, Inc.	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	1 videocassette	
3.3.1 範囲・内容	Performer(s): Henry Czerny, Sebastian Spence, David Hewlett. – Directed by John N. Smith ; director of photography, Pierre Letarte ; edited by Andre Corriveau. – VHS. Closed-captioned for the hearing impaired. – Item is a fictional account of a public inquiry into the physical and sexual abuse reported by former residents of a Newfoundland orphanage run by the All Saints Brothers. Kevin recounts his torment at the hands of Brother Lavin, who is now married and the father of two children.	
3.7.3 記述年月日	August 8, 1999	
シリーズレベル		
3.1.1 レファレンスコード	CA OTY F0453 S1015	
3.1.2 タイトル	Scripts	
3.1.3 年月日	1989-1994	
3.1.4 記述レベル	Series	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	1.08 m of textual records	
3.3.1 範囲・内容	Series consists of scripts sent to John Smith in the course of his film making career for which there are no production notes, just screenplays.	
3.3.4 編成	Scripts are arranged alphabetically by the title of the script.	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による 要素の名称
3.4.5 検索手段	File list available.	
3.7.3 記述年月日	July 18, 1999	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
団体のフォンド: フォンドとそのシリーズ、サブシリーズ、ファイル、アイテムの各1つの記述。		
記述言語: 英語 (カナダ)		
注記: この例は附録 A-2 の図で用いたもの。		
フォンドレベル		
3.1.1 レファレンスコード	CA OTV/VUAR-14	
3.1.2 タイトル	Methodist Church (Canada) Missionary Society fonds	
3.1.3 年月日	[ca. 1851-ca. 1930], predominant 1884-1925	
3.1.4 記述レベル	Fonds	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	15.34 m of textual and cartographic material records	
3.2.1 作成者名称	Methodist Church (Canada). Missionary Society. Wesleyan Methodist Church in Canada. Missionary Society. Methodist Church of Canada. Missionary Society.	
3.2.2 組織歴	The Missionary Society of the Methodist Episcopal Church Canada Conference, Methodist Church in Canada was established in 1824. When this Church joined with the British Wesleyans to establish the Wesleyan Methodist Church in Canada in 1833, the Society evolved into an Auxiliary of the Wesleyan Missionary Society (Great Britain) to support the growth of domestic missions, including missions to Aboriginal People. This union was ended in 1840, but resumed in 1847. In 1854 the British Hudson's Bay Territory missions were transferred to the Missionary Society in Canada, which gradually took over the responsibility of all mission work from Britain beginning in Central Canada and the Northwest. The Society, with some changes in administrative structure, existed as part of the Methodist Church of Canada and the Methodist Church (Canada). The object of the Society came to be the support and enlargement of the aboriginal, French, domestic, foreign and other missions, carried on under the direction of the central committee and board, and later also under the Conferences. In 1906, the missions were divided between two new Departments -- Foreign and Home.	
3.3.1 範囲・内容	Fonds consists of the following series: General Board of Missions, 1865-1925; correspondence of the General Secretaries, 1868-1923; foreign mission records, 1888-1950; home mission records, 1906-1927; financial records, 1899-1930; quarterly returns of aboriginal institutes and day schools, 1902-1923; printed ephemera; and constitution and financial records of the Superannuation Fund for Lay Missionaries of Foreign Fields, 1919-1929.	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
3.5.3 関連記述単位	See also United Church of Canada Board of Overseas Missions fonds (502) for records of missions continued by the United Church after the 1925 Union.	
3.7.2 規則・慣例	<i>Rules for Archival Description (RAD)</i> , Bureau of Canadian Archivists, 1990.	
3.7.3 記述年月日	February 18 1998	
シリーズレベル		
3.1.1 レファレンスコード	CA OTV/VUAR-14/3	
3.1.2 タイトル	Records re foreign missions	
3.1.3 年月日	1888-1950, predominant 1888-1925	
3.1.4 記述レベル	Series	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	4 m of textual and cartographic records	
3.3.1 範囲・内容	Series consists of records re the following missions: West China, 1891-1931; West China Union University, 1896-1950; and Japan, 1873-1925. Location Number: 78.084C, 78.096C-78.098C	
3.6.1 注記		
サブシリーズレベル		
3.1.1 レファレンスコード	CA OTV/VUAR-14/3/1	
3.1.2 タイトル	West China Mission collection	
3.1.3 年月日	1891-1931, predominant 1891-1925.	
3.1.4 記述レベル	Sub-series	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	2.2 m of textual and cartographic records	
3.2.1 作成者名称	Canadian Methodist Mission of West China. Mission Council	
3.2.2 組織歴	The Canadian Methodist Mission in West China was established in 1891.	
3.3.1 範囲・内容	Subseries consists of correspondence of the General Secretaries of the Methodist Church (Canada) Missionary Society; copybook of W.J. Mortimore; minutes of the West China Mission Council; reports, financial records, property registers, manuscripts of historical and biographical studies, and other material relating to the evangelistic, pastoral, educational and medical work of the West China Mission.	
3.4.5 検索手段	Finding aid: 19	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による 要素の名称
3.6.1 注記	Location Number: 78.096C	
ファイルレベル		
3.1.1 レファレンスコード	CA OTV/VUAR-14/3/1/1	
3.1.2 タイトル	Canadian Methodist Mission Property Register, West China	
3.1.3 年月日	1899 -1923	
3.1.4 記述レベル	File	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	1 cm of textual records and 1 plan	
3.3.1 範囲・内容	File consists of Canadian Methodist Mission Property Register pages, West China for Chengtu College University and Chengtu City.	
アイテムレベル (1)		
3.1.1 レファレンスコード	CA OTV/VUAR-14/3/1/1/1	
3.1.2 タイトル	Chengtu, College University, No. 1, University Site, East of Administration Building skirting east and west road to Silk School with some breaks, 1914	
3.1.3 年月日	1922	
3.1.4 記述レベル	Item	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	1 plan [Land deed], 1 p.	
3.6.1 注記	"Date of purchase 1914" "Date of Registration...Oct.1922"	
アイテムレベル (2)		
3.1.1 レファレンスコード	CA OTV/VUAR-14/3/1/1/2	
3.1.2 タイトル	Plan of Chengtu, College University, No. 1, University Site, East of Administration Building skirting east and west road to Silk School with some breaks [cartographic material]	
3.1.3 年月日	1914	
3.1.4 記述レベル	Item	
3.1.5 記述単位の数量と媒体	1 map : ms ; 10 x 30 cm	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による 要素の名称
(量、容積、大きさ) [Scale]	[1:1 250]	
3.7.2 規則・慣例	<i>Rules for Archival Description</i> (RAD), Bureau of Canadian Archivists, 1990. <i>Cartographic materials : A Manual of interpretation for AACR2</i> , Anglo-American Cataloguing Committee for Cartographic Materials (Hugo L.P. Stibbe, ed.), 1982.	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による 要素の名称
個人のフォンド: フォンドとそのシリーズ、ファイルの各 1 つの記述。		
記述言語: 英語 (アメリカ合衆国)		
フォンドレベル		
3.1.1 レファレンスコード	US DNA NLE-A71	
3.1.2 タイトル	Papers of J. Lawton Collins	
3.1.3 年月日	1896-1975 (dates of accumulation)	
3.1.4 記述レベル	Fonds	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	ca. 58,500 pages on paper	
3.2.1 作成者名称	Collins, J. Lawton	
3.2.2 履歴	<p>May 1, 1896 Born, New Orleans, La.</p> <p>1917 Graduated from U.S. Military Academy, West Point, NY.</p> <p>1919-1920 Occupation duty in the Rhineland, Germany (Rank--captain).</p> <p>July 15, 1921 Married Gladys Easterbrook.</p> <p>1921-1925 Instructor, U.S. Military Academy, West Point, NY.</p> <p>1925-1927 Attended Infantry School at Fort Banning and Field Artillery School at Fort Sill.</p> <p>1927-1931 Instructor, Infantry School, Fort Benning.</p> <p>1932 Promoted to major.</p> <p>1931-1933 Attended Command and General Staff School, Fort Leavenworth, Kansas.</p> <p>1933-1936 Served in the Philippines as Brigade Executive (23rd Brigade) and as Operations and Intelligence Officer, G-2-3, of the Philippine Division.</p> <p>1936-1937 Attended Army Industrial College, Washington, DC.</p> <p>1937-1938 Attended Army War College, Fort</p> <p>May 1, 1896 Born, New Orleans, La.</p> <p>1938-1940 Instructor, Army War College.</p> <p>1940 Served on Secretariat, Army General Staff.</p> <p>1941 Chief of Staff, VII Army Corps, Birmingham, Alabama - participated in Tennessee, Arkansas, and Louisiana maneuvers.</p> <p>1941-1942 Chief of Staff, Hawaiian Department.</p> <p>Feb. 1942 Promoted brigadier general.</p> <p>May 1942 Promoted to major general.</p>	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
3.2.4 収集又は移管による入手先	1942-1943 Commander, 25th Infantry Division, Pacific Theater. 1944-1945 Commander, VII Army Corps, European Theater. 1945 Promoted to lieutenant general. 1945-1947 Chief of Public Information, War Department. 1947-1949 Deputy and vice chief of staff, U.S. Army. 1948 Promoted to four-star general. 1949-1953 Chief of Staff, U.S. Army. 1953-1956 U.S. representative on NATO's Military Committee and Standing Group. 1954-1955 Special representative of U.S. in Vietnam with rank of ambassador. March 31 1956 Retired from U.S. Army. 1956-1957 Director and vice chairman, President's Committee for Hungarian Refugee Relief. 1957-1969 Vice chairman, board of directors, Pfizer International Inc. and member, board of directors, Charles Pfizer and Co., Inc. 1969-1987 Consultant, Pfizer International Inc. Sep. 12, 1987 Died, Washington, DC Donated by J. Lawton Collins in 1970, 1976, 1980, 1981, and 1986.	
3.2.4 収集又は移管による入手先		
3.4.3 言語・スクリプト	English	
シリーズレベル		
3.1.1 レファレンスコード	US DNA NLE-A71-19	
3.1.2 タイトル	Speeches, Statements and Lectures	
3.1.3 年月日	1939-1972 (dates of accumulation)	
3.1.4 記述レベル	Series	
3.1.5 記述単位の数量と媒体(量、容積、大きさ)	ca. 4,000 pages on paper	
3.3.1 範囲・内容	This series contains materials on nearly two hundred presentations by Collins, including speeches, statements, lectures, and interviews. The bulk of the speeches run from 1946 to 1955. Most of the speeches, statements, and lectures are either typed or printed final copies, but there are also drafts of a few speeches, plus handwritten and typed notes and outlines for a number of speeches. Some of the groups General Collins spoke to included service school classes, military units, civic and veterans organizations, educational institutions, and various	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
3.3.4 編成	committees of Congress. He also participated in interviews conducted by numerous members of the media. Although Collins intended to speak on topics relating to the U.S. military, national security, and U.S. foreign policy, he also spoke occasionally on general patriotic themes and domestic problems and policies.	
3.4.1 公開条件	Arranged chronologically.	
3.4.2 複製条件	Material restricted by terms of donor's deed of gift. There are no national security restrictions.	
3.4.5 検索手段	Published materials may be subject to copyright restrictions. Literary rights to unpublished writings of J. Lawton Collins have been waived. Container and folder list.	
ファイルレベル		
3.1.1 レファレンスコード	US DNA NLE-A71-19-6	
3.1.2 タイトル	Speech outlines	
3.1.3 年月日	1951-1953 (dates of creation)	
3.1.4 記述レベル	File	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	ca. 170 pages on paper	
3.3.1 範囲・内容	This file unit contains outlines for a number of speeches given between 1951 and 1953. Included are handwritten as well as typed notes.	
3.4.1 公開条件	Unrestricted.	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
団体のフォンド(組織記録): フォンドとそのシリーズ、アイテムの各 1 つの記述。		
記述言語: 英語 (アメリカ合衆国)		
フォンドレベル		
3.1.1 レファレンスコード	US DNA 220	
3.1.2 タイトル	Records of the Commission on the Bicentennial of the United States Constitution	
3.1.3 年月日	1983-1992 (dates of accumulation)	
3.1.4 記述レベル	Fonds	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	202 linear feet of textual records on paper, graphic materials on paper, photographic prints, and video recordings	
3.2.1 作成者名称	Commission on the Bicentennial of the United States Constitution	
3.2.2 組織歴	The Commission on the Bicentennial of the United States Constitution was established by an act of Congress approved September 29, 1983, and extended until June 30, 1992. The Commission was composed of 23 members, with former Chief Justice of the United States Warren E. Burger serving as its Chairman. The Commission's primary statutory obligation was to encourage private organizations and state and local governments to organize and participate in bicentennial activities that commemorated the drafting, ratification, and history of the Constitution. The Commission sought cooperation, advice, and assistance from both private and governmental agencies and organizations and also delegated authority to State advisory commissions to assist in its efforts. In addition, the Commission served as a clearinghouse for the collection and dissemination of information about bicentennial events and plans. The chief focus of the Commission's programs was educational, with particular emphasis on primary and secondary schools. Accordingly, the Commission committed the major part of its resources to teaching materials, teacher training, and the development and dissemination of new publications on the Constitution.	
3.4.3 言語・スクリプト	English	
シリーズレベル		
3.1.1 レファレンスコード	DNA NWDNS-220-BCC	
3.1.2 タイトル	Photographs of Nationwide Celebrations of the Bicentennial of the Constitution	
3.1.3 年月日	1987 (dates of accumulation)	
3.1.4 記述レベル	Series	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	1700 photographic prints	
3.3.1 範囲・内容	The photographs in this series consist primarily of coverage of state and local observances of Constitution Day, Sept. 17, 1987. There are also other celebrations represented, such as Independence Day. The photographs, which were submitted by local liaison offices to the Commission, show parades, elementary school displays and pageants, ceremonial tree plantings, and other activities. In addition, there are photographs documenting citizenship ceremonies, and showing new Americans taking the oath of citizenship. Nearly all of the photographs are captioned. Persons of interest photographed in this series include Arkansas Governor Bill Clinton, speaking at Ft. Smith's Constitution celebration, and former astronaut Edwin "Buzz" Aldrin at El Dorado, California's celebration.	
3.3.4 編成	Photographs are arranged alphabetically by state, thereunder alphabetically by city, town, or county.	
3.4.1 公開条件	Unrestricted.	
3.4.2 複製条件	Photographs from commercial sources may be subject to copyright restrictions.	
3.4.5 検索手段	Container and folder list.	
アイテムレベル		
3.1.1 レファレンスコード	US DNA NWDNS-220-BCC-1	
3.1.2 タイトル	America on Parade: America's Parade of History Sets Sail with Christopher Columbus and Soars Out into Space Aboard the Shuttle "Columbia"	
3.1.3 年月日	1987 (date of creation)	
3.1.4 記述レベル	Item	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	1 poster on paper	
3.3.1 範囲・内容	This poster is a time chart of events in United States history from 1492 to the 1980s.	
3.4.2 複製条件	May not be reproduced without the written consent of the National Geographic Society.	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による 要素の名称
家のフォンド(家の書類): フォンドとそのシリーズ、ファイルの各 1 つの記述。		
記述言語: 英語 (アメリカ合衆国)		
フォンドレベル		
3.1.1 レファレンスコード	US DNA NW-XP	
3.1.2 タイトル	The Robert E. Peary Family Collection	
3.1.3 年月日	1798-1976 (dates of accumulation)	
3.1.4 記述レベル	Fonds	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	312 linear feet of photographs, maps and charts, and textual records	
3.2.1 作成者名称	Robert E. Peary Family	
3.4.3 言語・スクリプト	English	
シリーズレベル		
3.1.1 レファレンスコード	US DNA NWDNS-XPE	
3.1.2 タイトル	Peary Family Photographs	
3.1.3 年月日	1890-1916 (dates of creation) ca. 1960 (dates of accumulation)	
3.1.4 記述レベル	Series	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	260 photographic prints, copy negatives, and transparencies	
3.2.4 収集又は移管による入 手先	The records described in this series were among the initial Instrument of Gift by Marie Peary Kuhne and Robert E. Peary, Jr., signed by Wayne Grover, the Archivist, on May 20, 1964 (accession III-NCA-438).	
3.3.1 範囲・内容	This series consists of black and white photographic prints of family and friends of Robert E. Peary, images taken inside the Peary home, and scenes from their travels. Shown are images of Marie Peary and Mrs. Josephine Peary dressed in furs. A picture of Marie Peary dressed in furs is also visible on a piano in one of the images showing the apartment, which is shown but the exact address is not given. Scenic views from trips taken by the Pearys throughout the United States are also included. Some of the images include views of Pikes Peak, Colorado, Cheyenne, Wyoming and Niagara Falls, New York. In addition, there is an undated print of a Bowdoin College Reunion, class of 1877, Brunswick, Maine.	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
3.3.4 編成	Arranged chronologically by the year the photographs were taken.	
3.4.1 公開条件	All donor-imposed restrictions have been lifted.	
3.4.2 複製条件	Albumen prints may not be copied on electrostatic copying machines or similar equipment.	
3.4.4 物的特徴・技術要件	Many of these prints are very faded and show signs of silver mirroring.	
ファイルレベル		
3.1.1 レファレンスコード	US DNA NWDNS-XPE-10	
3.1.2 タイトル	Miscellaneous Family Views Which Include Marie and Robert E. Peary, Jr.	
3.1.3 年月日	ca. 1909 (date of creation)	
3.1.4 記述レベル	File	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	9 photographic prints	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による 要素の名称
個人のフォンド: フォンドとそのシリーズの各 1 つの記述。		
記述言語: 英語 (オーストラリア)		
フォンドレベル		
3.1.1 レファレンスコード	AU A:NLA MS 8822	
3.1.2 タイトル	Papers of Edward Koiki Mabo	
3.1.3 年月日	1943, 1959-1992 (predominant 1972-1992)	
3.1.4 記述レベル	Fonds	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	2.7 metres (19 boxes + 1 oversized item)	
3.2.1 作成者名称	Mabo, Edward Koiki (1936-1992)	
3.2.2 履歴	Torres Strait Islander human rights and indigenous lands rights activist. Principal plaintiff in the landmark High Court of Australia native title case, <i>Mabo and Others versus State of Queensland and the Commonwealth</i> , 1982-1992.	
3.2.3 伝来	The papers were purchased by the National Library of Australia in March 1995 from Eddie Mabo's widow, Bonita Mabo. Before the papers were transferred to the Library in December 1994 they had been stored at the Mabo Family home in Townsville. When the Library took delivery of the Mabo Papers, they consisted of a mixture of labeled files and loose papers. Files created and identified by Mabo have been retained and located in their appropriate series. In some cases, where papers were clearly misfiled, file contents were rearranged by Library staff in consultation with members of the Mabo family. Loose papers have been arranged into series in thematic and chronological order by Library staff. Users can identify files created by Mabo as these have been kept in their original folders and stored in the Library's numbered acid-free folders. Included in the Mabo Papers were a number of audio tapes of oral history interviews conducted with Mabo by Professor Noel Loos of James Cook University. These tapes have been added to the Library's Oral History collection.	
3.3.1 範囲・内容	The papers document many of Eddie Mabo's activities, especially during the years 1972-1992. These include his involvement in a number of family-based business and employment-creation ventures; his establishment of the Black Community School in Townsville, the first institution of its kind in Australia; his interest and involvement in indigenous arts; his involvement in a number of indigenous health, housing and education related boards, associations and committees; and	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による 要素の名称
3.3.2 評価、廃棄処分、スケジュールの情報	his support for Torres Strait Islander independence and selfdetermination. The papers include material on the landmark land claim case, a number of personal documents, job applications and some song lyrics. In the later years of his life, Mabo kept diaries; some of these (1976, 1985-1992) are preserved in the Mabo Papers.	
3.3.3 追加収入	All the Mabo Papers that were transferred to the National Library have been preserved	
3.3.4 編成	It is understood that further Mabo papers are still in the possession of the Mabo Family and may be transferred to the Library in the future.	
3.4.1 公開条件	The papers have been arranged into 17 series reflecting either the form of the record (eg: diaries) or the activities to which they relate (eg. Business ventures, Moomba Festival, etc). Access to the entire fonds is restricted until 2005. Series 3 (Business ventures) is closed until 31 December 2000.	
3.4.3 言語・スクリプト	Mostly in English, with the exception of some documents, which are written in the Torres Strait Islander language of Meriam Mer.	
3.4.5 検索手段	A 31 page published finding aid is available. This finding aid is also available on the Web at http://www.nla.gov.au/ms/findaids/8822.html	
3.5.2 複製の存在及び所在	The Mabo Papers have been microfilmed onto 11 reels of 35mm film held at NLA Mfm G 27,539-27,549. Full sets of the microfilm are held by the Townsville and Cairns campus libraries of the James Cook University of North Queensland.	
3.5.3 関連記述単位	Sound recordings from the Mabo Papers are held in the National Library's Oral History collection at TRC 3504.	
3.5.4 出版書誌情報	Noel Loos' biography of Mabo, <i>Edward Koiki Mabo : his life and struggle for land rights</i> , St Lucia, UQP, 1996, makes numerous references to the Mabo Papers.	
3.7.1 アーキビストノート	Papers arranged and described by Adrian Cunningham.	
3.7.3 記述年月日	1995	
シリーズレベル		
3.1.1 レファレンスコード	AU A:NLA MS 8822/4	
3.1.2 タイトル	Black Community School, Townsville	
3.1.3 年月日	1973-1984	
3.1.4 記述レベル	Series	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	0.8 metres (5 boxes)	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
3.2.1 作成者名称	Mabo, Edward Koiki (1936-1992)	
3.2.2 履歴	Eddie Mabo was Director of the Townsville Black Community School, the first of its kind established in Australia, throughout the ten years of the School's existence. The School, which was an independent school funded by the Commonwealth Government, was established in 1973 to provide primary school education to Aboriginal and Torres Strait Islander children. The School was forced to close in 1983 because the lease on its site expired and the School was unable to secure an alternative site.	
3.3.1 範囲・内容	Records relating to the establishment and administration of the Black Community School and related activities. Includes copies of the School's Constitution, Memorandum and Articles of Association, correspondence, photographs, account books, newsletters, job applications, survey forms, staff time sheets, wages books, invoices, receipts, audited financial statements and cheque butts.	
3.3.4 編成	The series has been arranged into 28 numbered folders and one box of loose cheque butts.	
3.4.1 公開条件	Restricted until 2005.	
3.4.3 言語・スクリプト	English	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
団体のフォンド: フォンドとそのシリーズ、ファイルの各 1 つの記述。		
記述言語: 英語 (オーストラリア)		
フォンドレベル		
3.1.1 レファレンスコード	AU NAA CA37	
3.1.2 タイトル	Department of Defence Co-ordination Central Office fonds	
3.1.3 年月日	13 November 1939 -- 14 April 1942	
3.1.4 記述レベル	Fonds	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	Approximately 400 metres	
3.2.1 作成者名称	Australia—Department of Defence Co-ordination, Central Office	
3.2.2 組織歴	<p>On 13 November 1939, separate Departments of Navy, Army and Air were established and the Department of Defence [II] then became the Department of Defence Co-ordination. The Department of Defence Coordination was responsible for the co-ordination of defence activities, and in particular, for the following:</p> <ul style="list-style-type: none"> (i) Defence policy: All matters of Defence policy in their relation to the Departments of Navy, the Army, Air and Supply and Development. (ii) Administrative co-ordination and review: <ul style="list-style-type: none"> (a) Co-ordination of the activities and requirements of the Navy, Army and Air Departments in the administrative sphere. (b) Higher co-ordination between the Departments of the Navy, Army, Air and Supply and Development in its relation to the requirements of the several services. (c) Co-ordination of all joint-service matters. (d) Co-ordination of Civil Staff matters (other than Public Service) as may be determined. (iii) Financial Co-ordination and review: <ul style="list-style-type: none"> (a) Co-ordination of the financial requirements of defence policy affecting Departments of Army, Navy, Air, Supply and Development, and defence Co-ordination. (b) Review of major financial proposals and expenditure of the Departments referred to in (a). (c) General control of funds allotted for the carrying out of Defence Policy, together with the supervision of 	

記述要素の項目と名称**記述****記述言語による
要素の名称**

- audit authorisations and expenditure
(d) Co-ordination of the financial regulations of the Departments of the Navy, the Army and Air.
- (iv) Works Co-ordination and review:
(a) Co-ordination of the works requirements of the Service Departments and the Department of Supply and Development.
(b) Maintenance of uniform standards and specifications.
(c) Inspection and review.
(d) General schemes of office accommodation for the Department of Defence Co-ordination, Navy, Army and Air, including the Victoria Barracks area.
- (v) Commonwealth War Book:
(a) Maintenance of the Commonwealth War Book
(b) General Administration of the National Security Act and Regulations and co-ordination of departmental action thereunder.
- (vi) Civilian defence and State Co-operation: Advice on plans for civil defence and related co-ordination of activities of States.
The Department controlled the following higher direction and joint machinery:
. War Cabinet (CA 1468) which replaced the peacetime Council of Defence. The Department was responsible for the secretarial work of the War Cabinet, including the maintenance of its records.
. Advisory War Council (CA 495)
. Defence Committee (CA 289)
. Chiefs of Staff Committee
. Board of Business Administration [II] (CA 101)
. Manpower Committee
. National Register Board (CA 161)
. Advisory Works Panel
. Accountancy Panel
Staff from the Department were represented on the Treasury Committee. The Administrative Arrangements Orders of 29 November 1939 (Commonwealth of Australia Gazette, No. 153 of 30 November 1939) listed the Acts administered by the Department as:

記述要素の項目と名称**記述****記述言語による
要素の名称**

Defence Act 1903-1939 (except in relation to the organisation and control of the Naval Forces or the Military Forces)

Defence Equipment Act 1924, 1928, 1934, 1936, 1937, 1938, 1939

Defence (Visiting Forces) Act 1939

Geneva Convention Act 1938

National Registration Act 1939

National Security Act 1939

Telegraph Act 1909

War Precautions Act Repeal Act 1930-1934, Section 22 (with the exception of sub-section (f))

During the course of its existence changes in defence administration occurred. The Department of Home Security (CA 43) formed in June 1941, assumed responsibility for advice on plans for civil defence and coordination of such activities of States.

In December 1941, the Treasury Defence Division assumed responsibility for Financial Co-ordination and Review, the Board of Business Administration, the Treasury Committee, and the function of co-ordination of civil staff matters (other than the Public Service).

The Directorate of Manpower, established in January 1942, in the Department of Labour and National Service, became responsible for manpower matters and replaced the Manpower Committee and the National Register Board.

With the arrival of United States Staff Officers in Australia in January 1942, an Administrative Planning Committee was established to assist the Americans in arranging through the appropriate Australian Departments, for the establishment of their base organisations in Australia.

Ministerial responsibility for the Department was vested in the Prime Minister who thereby could control the direction of the war effort. On 14 April 1942, the Prime Minister announced that the title of the Department was to be changed to the Department of Defence [III] (CA 46). It was considered a more appropriate statement of his functions as Minister, having regard to the new organisation of the Allied Forces in the South-West Pacific area.

Ministers to the Department were:

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による 要素の名称
3.3.1 範囲・内容	<p>13 Nov 1939 - 29 Aug 1941 : Hon Robert Gordon Menzies (CP 54) 29 Aug 1941 - 7 Oct 1941 : Hon Arthur William Fadden 7 Oct 1941 - 14 Apr 1942 : Hon John Curtin (CP 258)</p> <p>The Secretary of the Department was Sir Frederick G Shedden. The following 48 series were recorded by this agency:</p> <p>A471 Courts-Martial files [including war crimes trials], single number series; A663 Correspondence files, multiple number series with 'O' prefix (primary numbers 1-224); A664 Correspondence files, multiple number series (Class 401); A816 Correspondence files, multiple number series [Classified 301]; A817 Correspondence Australian Comforts Fund, Defence Liaison Officers Series; A818 Index to Correspondence Australian Comforts Fund, Defence Liaison Officers Series; A828 Colonial and Commonwealth Army List; A830 Royal Australian Air Force Lists; A1194 Library Material, Single Accession Number Series with Decimal Classification; A1567 Correspondence files, multiple number series, (primary numbers 665/4 - 678/1) (civilian personnel); A1830 Printed Library Catalogues; A1942 Subject registration booklets (L14's) for CRS A664, correspondence files multiple number series (class 401); A1943 Subject index cards ('Staff Policy Index') for CRS A664, correspondence files, multiple number series (class 401); A1944 Name index cards for correspondence files, multiple number series, CRS A664, A663, A1567 and A1952; A1952 Correspondence files, multiple number series (primary numbers 401-665) ('Old Military'); A2689 Daily War Summaries from the Dominions Office (First Series); A2758 Daily War Summaries from the Dominions Office (Second Series); A4396 Subject registration booklets (L14's) for CRS A663, correspondence files, multiple number series with 'O' prefix (primary numbers 1-224); A4397 Subject registration booklets (L14's) for CRS A1567, correspondence files, multiple number series (primary numbers 665/4-678 (personnel); A4520 Name index cards for CRS A816, Correspondence files, multiple number series</p>	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による 要素の名称
<p>(Classified 301); A4521 Subject index cards for CRS A816, correspondence files, multiple number series (Classified 301) ; A4524 Subject index cards for CRS A663, correspondence files, multiple number series with 'O' prefix (primary numbers, 1-224); A4526 Subject index cards for CRS A1567, correspondence files, multiple number series,(primary numbers 665/4 - 678) (personnel); A4564 Nominal index to reports of deaths and casualties for CRS A663, correspondence files, multiple number series with 'O' prefix; A4565 Contributions index for CRS A663, correspondence files, multiple number series with 'O' prefix, (primary numbers 1-224); A4601 Subject index cards ('Staff Index') for correspondence files, multiple number series, CRS A664, CRS A1567 and CRS A1952; A5954 The Shedden Collection' [Records collected by Sir Frederick Shedden during his career with the Department of Defence and in researching the history of Australian Defence Policy], two number series; A6388 War Book Office: correspondence folders; A6389 War Book Office; register of correspondence folders; A7711 Report on the Directorate of Prisoners of War and Internees of Army Headquarters, Melbourne; A7942 Defence Committee Papers; A8416 Correspondence files, binders, books, viewgraphs, and maps created by the Director-General, Operations and Plans, Army, single number series; A8447 Chiefs of Staff Committee (COSC) minutes and agenda, annual single number series; A9791 Records, correspondence, reports associated with meetings of the Council of Defence [other than minutes and agenda], single number series; AA1979/605 Subject registration booklets (L 14's) for correspondence files, multiple number series ('old military series') (portion relating to arbitration, 665/2 and 665/37; AWM174 Records of H L Port, Defence Committee Secretariat; B5156 Medical records of miscellaneous prisoners of war, alphabetical series; CP745/1 General Correspondence; MP353/1 Copy of report of proceedings, exhibits and miscellaneous papers of Board of Enquiry</p>	記述	記述言語による 要素の名称

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による 要素の名称
3.4.5 検索手段	into the ordering and purchase of canvas from General Motors-Holden Ltd. 1941; MP353/2 Copies of report of proceedings, exhibits, and miscellaneous papers of Board of Enquiry into the ordering and purchase of electric cable from Olympic Tyre & Rubber co., 1941; MP353/3 Copies of report of proceedings, exhibits and miscellaneous papers of Board of Enquiry into the ordering and purchasing of mechanical vehicles from General Motors-Holden Ltd and the Ford Motor Co of Australia, 1942; MP535/1 Correspondence relating to the staffing and organisation of the Directorate of Civilian Defence; MP535/4 Papers relating to civil defence in Australia; MP1074/1 Classified outward signals (confidential); MP1074/4 Unclassified inward signals; P1234 War Book of the Commonwealth of Australia; P2238 Commonwealth War Book, 1939.	
3.5.3 関連記述単位	Paper inventories for parts of the series in this fonds are available upon request. Detailed series descriptions and file item descriptions are available on the National Archives' Record Search database.	
	<p>Previous agency 13 Nov 1939CA 19, Department of Defence [II] (Central Administration)</p> <p>Subsequent agency 26 Jun 1941CA 43, Department of Home Security - Directorate of Civil Defence and State co-operation 26 Jun 1941 CA 44, Department of Transport [II], Central Office - For organisation of transport for an emergency, Principal Committee. 1 Dec 1941CA 11, Department of the Treasury [I], Central Office - for financial matters, Board of Business Administration, civil staff matters 1 Dec 1941 CA 68, Defence Division, Department of the Treasury 1 Jan 1942CA 40, Department of Labour and National Service, Central Secretariat/ (by 1947 known as Central Office) - for Manpower Committee and National Register Board 14 Apr 1942CA 46, Department of Defence [III], Central Office - for all remaining functions</p> <p>Controlled agency</p>	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
	13 Nov 1939 - 31 Dec 1940 CA 532, War Railway Council	
	13 Nov 1939 - 31 Jan 1941 CA 161, National Register Board	
	13 Nov 1939 - 26 Jun 1941 CA 538, Directorate of Civilian Defence and State Co-operation	
	13 Nov 1939 - by 25 Feb 1942 CA 638, Accountancy Advisory Panel	
	13 Nov 1939 - 14 Apr 1942 CA 1468, War Cabinet Secretariat	
	13 Nov 1939 - 14 Apr 1942 CA 289, Defence Committee [II]	
	13 Nov 1939 - 14 Apr 1942 CA 318, Chiefs of Staff Committee	
	13 Nov 1939 - 14 Apr 1942 CA 421, (Services) Man Power Committee	
	13 Nov 1939 - 14 Apr 1942 CA 8055, Council of Defence [IV]	
	29 Dec 1939 - 11 Feb 1942 CA 101, [Defence] Board of Business Administration [II]	
	22 Jul 1940 - 29 Sep 1941 CA 2375, Organisation of Transport for An Emergency, Principal Committee	
	1 Aug 1940 - 14 Apr 1942 CA 4210, HMAS LEEUWIN, Western Australia	
	1 Sep 1940 - 6 Nov 1941 CA 153, Central Inventions Board	
	8 Jul 1941 - 16 Dec 1941 CA 190, Compensation Boards	
	1 Jan 1942 - 14 Apr 1942 CA 1129, RAAF Air Attaché, Washington, USA	
	5 Jan 1942 - 14 Apr 1942 CA 361, Administrative Planning Committee	
	1 Feb 1942 - 30 Apr 1942 CA 424, Medical Services Advisory Committee	
	by 25 Feb 1942 - 14 Apr 1942 CA 379, Defence Communications Committee	
	by 25 Feb 1942 - 14 Apr 1942 CA 835, Standing Committee of Service Liaison Officers	
	Persons associated with agency	
	1 Nov 1939 - 21 May 1940 CP 111, Essington LEWIS CH, DSC - Board of Business Administration – Chairman	
	13 Nov 1939 - 22 May 1940 CP 111, Essington LEWIS CH, DSC - Advisory Panel on Industrial Organisation - Chairman	
	13 Nov 1939 - 7 Oct 1941 CP 54, The Rt Hon Sir Robert Gordon MENZIES PC, KT, CH, QC – Minister	
	13 Nov 1939 - 14 Apr 1942 CP 320, Sir Frederick Geoffrey SHEDDEN KCMG, OBE - Secretary	
	7 Oct 1941 - 14 Apr 1942 CP 258 The Rt Hon John Joseph Ambrose CURTIN PC – Minister	
	Agency registered, 30 September 1987.	

3.7.3 記述年月日

シリーズレベル

3.1.1 レファレンスコード

AU A:NAA A471

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による 要素の名称
3.1.2 タイトル	Courts-Martial files [including war crimes trials], single number series	
3.1.3 年月日	1 January 1901 -	
3.1.4 記述レベル	Series	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	465 metres (94,414 paper files as at 1992)	
3.2.1 作成者名称	Australia—Department of Defence [1 Jan 1901 –21 Dec 1921] Australia—Attorney-General's Department, Central Office [1 Jan 1901 – 31 Dec 1987] Australia—Department of Defence (Central Administration) [21 Dec 1921 – 13 Nov 1939] Australia—Department of Defence Co-ordination, Central Office [13 Nov 1939 – 14 April 1942] Australia—Department of Defence, Central Office [14 Apr 1942 -]	
3.2.3 伝来	The files in this series were initially created and held by the three service departments of the Department of Defence (Army, Navy, Air Force). At the completion of each case, up to 1988, the record was sent to the Central Registry, Attorney-General's Department for registration.	
	Section 99(1) of the Defence Act 1903 required that transcripts of courts-martial proceedings be sent to the Attorney-General's Department. In 1982 the Defence Force (Miscellaneous Provisions) Act repealed Part VIII of the Defence Act (relating to courts-martial) and replaced it with a section which did not require transcripts of courts-martial proceedings to be sent to the Attorney-General's Department. Nevertheless, the practice of sending files to the Attorney-General's Department continued until 1988. The transcripts are now no longer received by the Attorney-General's Department.	
	In the period up to 1960, the records were transferred to the Victorian Office of the Australian Archives for ease of reference by the service departments. From 1960 onwards, when these departments had been transferred to Canberra, all files were sent to the ACT Office of the Australian Archives by the Attorney-General's Department. The registers and indexes were maintained in Canberra.	
	In 1995 courts-martial files from the Defence correspondence file series A703 were top-numbered into series A471. The Defence Archival and Information Section allocated courts-martial file numbers and annotated the control records of A703 to show where top-numbering had occurred. The superceded file numbers from A703 have been recorded in brackets beneath the courts-martial file number on the consignment list.	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
3.2.4 収集又は移管による入手先	Attorney-General's Department	
3.3.1 範囲・内容	Records of all courts-martial proceedings created by the Australian Army, Navy and Air Force.	
3.3.2 評価、廃棄処分、スケジュールの情報	All files in this series are appraised as 'retain permanently' under disposal authorities RDS440/10.1; RDA458/8.1 and RDA1176/8.1	
3.3.3 追加受入	Further accruals to this series are expected.	
3.3.4 編成	The registration of these files comprised the allocation of a single number and from 1901 to 1991 this ranged from 1 - 94226.	
3.4.1 公開条件	As of November 1999, 1170 file items in this series have been access examined. 1150 files have been determined as being open access, 18 files determined as open with exemption and two files determined as closed access. Other files in the series have not yet been access examined. The controlling agency for this series is the Department of Defence, Central Office. English, with some Japanese language material.	
3.4.3 言語・スクリプト	Paper files and documents	
3.4.4 物的特徴・技術要件	Paper inventories for parts of this series are available upon request. As of November 1999, 1172 file item descriptions are available on the National Archives' RecordSearch database.	
3.4.5 検索手段	It appears the original of file item 81645 was withdrawn from A471 some time after August 1988, and currently the file has not been located. A photocopy of the file has been placed with the series in lieu of the original.	
3.5.1 オリジナル資料の存在及び所在	In August 1988 a photocopy of item 81645 (from the Japanese War Crimes Trials section of the series) was transferred to the Australian Archives from the Australian War Memorial under the number 1010/6/134 and accessioned into series A2663.	
3.5.2 複製の存在及び所在	Previous series: A703 - Correspondence files, multiple number series with occasional alphabetical prefixes and infixes [Canberra].	
3.5.3 関連記述単位	Controlling series: 1 Jan 1901 - A3193, Name index cards for courts-martial files [including war crimes trials], alphabetical series; 1 Jan 1901 - A6739, Register of Transcripts of Courts-Martial Proceedings; 1 Jan 1929 - 31 Dec 1952 A5024, Subject index cards to A432, Correspondence files, annual single number series - A5024 controls those files relating to Japanese war crimes trials; 1 Jun 1975 - by 3 Jul 1975 A3194, Copies of subject index cards [A5024] relating to Japanese	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による 要素の名称
3.7.2 規則・慣例	war crimes trials - A3194 controls those files relating to Japanese war crimes trials	
3.7.3 記述年月日	A quantity of records in this series, within the file number range 80776 to 81663, deals with Japanese war crimes trials. The index cards for these files are available as CRS A3193/XM1 and A3194/XM1. Series controlled and described under the rules of the National Archives of Australia's Commonwealth Records Series (CRS) System.	
	Series registered, 24 September 1987. Description updated, 10 November 1999.	
ファイルレベル		
3.1.1 レファレンスコード	AU A:NAA A471/2349	
3.1.2 タイトル	Court-Martial of 3490 Corporal R.C. Taplin, 1st Battalion, Australian Infantry Forces	
3.1.3 年月日	1918-1919	
3.1.4 記述レベル	File	
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	3 cm thick paper file	
3.2.1 作成者名称	Australia—Department of Defence	
3.2.4 収集又は移管による入 手先	Australia—Attorney-General's Department, Central Office	
3.3.2 評価、廃棄処分、スケ ジュールの情報	Attorney-General's Department	
3.3.4 編成	Retain permanently	
3.4.1 公開条件	Chronological with numbered folios	
3.4.3 言語・スクリプト	Open access	
3.6.1 注記	English	
3.7.3 記述年月日	Item barcode 209393	
	File access decision and item registration, 22 November 1984	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
個人のフォンド: フォンドとそのサブフォンド、シリーズ、ファイル、アイテムの各 1 つの記述。		
記述言語: フランス語 (フランス)		
フォンドレベル		<u>Fonds</u>
3.1.1 レファレンスコード	FR AN 320 AP	Référence
3.1.2 タイトル	Papiers Bazaine	Intitulé-analyse
3.1.3 年月日	1808-1949	Dates extrêmes
3.1.4 記述レベル	fonds	Niveau de description
3.1.5 記述単位の数量と媒体(量、容積、大きさ)	5 cartons (320 AP 1-5), 1 carton non coté, 0,75 m.l.	Importance matérielle de l'unité de description (quantité, volume ou dimension)
3.2.1 作成者	Dominique Bazaine	Nom du producteur
3.2.3 伝来	Ces papiers de famille furent réunis par le frère du maréchal, Pierre-Dominique Bazaine, qui a, en outre, tenu un journal relatant tous les faits et gestes de son frère, document qui figure dans ce fonds. Ces papiers reçurent un premier classement sommaire par Georges Bazaine, petit-neveu du maréchal, en vue d'une exploitation historique : ce dernier a rassemblé toutes sortes d'articles de journaux, de notes prises dans divers livres et concernant tout particulièrement le rôle que joua le maréchal pendant la campagne de 1870, papiers qui forment la majeure partie du cinquième carton. Ce fonds a été acheté à la veuve du général Régnauld, historien qui s'efforça dans ses écrits de réhabiliter le maréchal Bazaine, ce qui explique la présence de deux lettres du général Régnauld dans le cinquième carton.	Historique de la conservation
3.3.1 範囲・内容	320 AP 1 Archives de Dominique Bazaine, père du maréchal, parti comme ingénieur des Ponts et Chaussées en Russie, et de membres de la famille Bazaine (Pierre-Dominique et Mélanie, frère et soeur du maréchal), 1808-1870. 320 AP 2-4 Archives du maréchal Achille Bazaine, 1831-1888. 320 AP 5 Archives de Georges et Alphonse Bazaine : réhabilitation du maréchal. 1912-1949. Supplément (non classé) Archives personnelles et familiales, mettant au jour certains aspects de la jeunesse et de la vie de Bazaine. Correspondance avec sa seconde femme, son fils Alphonse, militaire de	Présentation du contenu

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
3.7.3 記述年月日	carrière et diverses personnalités. Guerre de 1870, procès de Bazaine, sa condamnation à mort, la grâce du maréchal Mac-Mahon, l'internement à Sainte-Marguerite, l'évasion et le refuge à Madrid : rapports d'officiers, mémoires, lettres, coupures de presse, manuscrit de son fils Alphonse pour la réhabilitation de son père (1918).	Date(s) de la description
サブフォンドレベル		
3.1.1 レファレンスコード	FR AN 320 AP 2-4	Référence
3.1.2 タイトル	Archives du maréchal Achille Bazaine	Intitulé-analyse
3.1.3 年月日	1831-1888	Dates extrêmes
3.1.4 記述レベル	sous-fonds	Niveau de description
3.1.5 記述単位の数量と媒体(量、容積、大きさ)	3 cartons, 0,30 cm	Importance matérielle de l'unité de description (quantité, volume ou dimension)
3.2.1 作成者	Archille Bazaine	Nom du producteur
3.2.2 履歴	Né le 13 février 1811, le futur maréchal Bazaine s'engage à vingt ans comme simple soldat et conquiert tous les grades en Afrique. Sous-lieutenant à vingt-quatre ans et décoré quelques années plus tard, il prend part aux expéditions de Kabylie, de Mitianah et du Maroc comme capitaine et dirige les affaires arabes dans la subdivision de Tlemcen. La révolution de 1848 le trouve lieutenant-colonel. L'Empire en fait un général de brigade, et c'est avec ce grade qu'il participe à la guerre de Crimée dont il revient général de division. En 1862, il prend le commandement du corps expéditionnaire envoyé au Mexique avec le malheureux Maximilien. En 1864, il est élevé à la dignité de maréchal. Successivement commandant du troisième corps et commandant en chef de la garde impériale, le 15 juillet 1870, il est appelé à la tête du troisième corps de l'armée du Rhin, pour devenir le général en chef de l'armée de Metz au mois d'août. Après maints déboires, s'étant attardé sous Metz, il capitule entre les mains des Prussiens. Cette reddition paraît bien vite honteuse et le 6 octobre 1873, il est traîné devant les tribunaux. Reconnu coupable, il est condamné à la peine de mort avec dégradation militaire. Mac-Mahon commue la peine en vingt ans de détention avec dispense de l'humiliation de la dégradation. Transféré à Sainte-	Notice biographique

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
3.3.1 範囲・内容	Marguerite après avoir perdu tout espoir de voir sa peine commuée, il s'enfuit le 8 août 1874. Après être passé par la Suisse, la Belgique et l'Angleterre, il se réfugie en Espagne, où il meurt le 20 septembre 1888. 320 AP 2 Des débuts à la campagne au Mexique, 1831-1867 320 AP 3 Du retour en France à la fuite en Espagne, 1868-1874 320 AP 4 L'exil et la mort en Espagne, 1874-1888	Présentation du contenu
シリーズレベル		
3.1.1 レファレンスコード	FR AN 320 AP 3	Série organique
3.1.2 タイトル	Du retour en France à la fuite en Espagne	Référence
3.1.3 年月日	1868-1874	Intitulé-analyse
3.1.4 記述レベル	Série organique	Dates extrêmes
3.1.5 記述単位の数量と媒体(量、容積、大きさ)	4 dossiers, 0,10 cm	Niveau de description
3.3.1 範囲・内容	dossier 1 Du retour en France à la capitulation de Metz, 1868-1870 dossier 2 L'exil en suisse, 1871 dossier 3 Le procès, 1871-1874 dossier 4 De la condamnation à l'évasion et à la fuite en Espagne, 1873-1874 1999-08-11	Importance matérielle de l'unité de description (quantité, volume ou dimension) Présentation du contenu
3.7.3 記述年月日		Date(s) de la description
ファイルレベル		
3.1.1 レファレンスコード	FR AN 320 AP 3, dossier 3	Dossier
3.1.2 タイトル	Le procès de Bazaine	Référence
3.1.3 年月日	1871-1874	Intitulé-analyse
3.1.4 記述レベル	Dossier	Dates extremes
3.1.5 記述単位の数量と媒体(量、容積、大きさ)	55 pièces	Niveau de description
3.3.1 範囲・内容	pièces 1-2 Lettres de Bazaine après son retour à Paris, octobre-décembre 1871	Importance matérielle de l'unité de description (quantité, volume ou dimension) Présentation du

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
	pièces 3-8 Lettres de Napoléon III, Eugénie, Thiers et Jules Favre à Bazaine et à sa femme, 1872	contenu
	pièces 9-20 Correspondance de Bazaine pendant son séjour à Versailles , 1872-1873	
	pièces 21-48 Lettres de soutien à Bazaine et à sa famille après le verdict du procès, 1872-1874	
	pièces 49-52 Notes de Pierre-Dominique Bazaine sur le procès, s.d.	
	pièces 53-55 Copies dactylographiées de défense apportées au procès, s.d.	
アイテムレベル		
3.1.1 レファレンスコード	FR AN 320 AP 3, dossier 3, pièce nN 11	Pièce
3.1.2 タイトル	Accusé de réception par le maréchal Bazaine d'un ordre à comparaître devant le Conseil d'enquête relatif aux capitulations de la guerre 1870-1871.	Référence
3.1.3 年月日	Paris, 12 mars 1872	Intitulé
3.1.4 記述レベル	Pièce	Dates extrêmes
3.1.5 記述単位の数量と媒体(量、容積、大きさ)	1 page in-folio	Niveau de description
		Importance matérielle

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
個人のフォンド: フォンドとそのサブフォンド、ファイル、サブファイルの各 1 つの記述。		
記述言語: イタリア語		
フォンドレベル		
3.1.1 レファレンスコード	IT ISR FI	Segnatura o codice identificativo
3.1.2 タイトル	Salvemini Gaetano	Denominazione o titolo
3.1.3 年月日	1898-1983	Data/e
3.1.4 記述レベル	fondo	Livello di descrizione
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	buste 150	Consistenza e supporto dell'unità di descrizione (quantità, volume, dimensione fisica) Denominazione del/dei soggetto/i produttore/i Nota biografica
3.2.1 作成者名称	Gaetano Salvemini	
3.2.2 履歴	Gaetano Salvemini nacque a Molfetta l'8 settembre 1873. Compiuti gli studi ginnasiali e liceali in seminario, per la mancanza di mezzi economici della famiglia, nel 1890 vinse una borsa di studio presso l'Istituto di studi superiori pratici e di perfezionamento di Firenze dove si laureò con una tesi su <i>La dignità cavalleresca nel Comune di Firenze</i> . L'intensa produzione scientifica gli valse, nel 1901, il conseguimento della cattedra di storia medievale e moderna all'Università di Messina. Il forte impegno politico all'interno del Partito socialista, si espresse nella collaborazione alla stampa socialista ("Critica sociale" e "Avanti!"). Nel 1908 nel terremoto che distrusse la città di Messina, perse la moglie, i cinque figli ed una sorella ed egli stesso si salvò per puro caso. Frattanto l'approfondirsi delle divergenze con i gruppi dirigenti del Partito socialista lo andavano allontanando dallo stesso partito, da cui uscì nel 1910 da posizioni democraticoradicali, per fondare il settimanale "L'Unità". Lasciata, a seguito del terremoto, l'Università di Messina insegnò prima a Pisa, per approdare poi alla cattedra di storia moderna dell'Istituto di studi superiori di Firenze. Allo scoppio della guerra mondiale si schierò a fianco dell'interventionismo democratico. Nel 1925 dette vita, al primo giornale clandestino antifascista: il "Non Mollare", esperienza che si chiuse con la scoperta e l'arresto dei promotori del giornale, fra i quali lo stesso Salvemini. Rimesso in libertà provvisoria, decise di espatriare	

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
3.2.3 伝来	<p>clandestinamente. Nel 1934 conseguì la cattedra di storia della civiltà italiana, istituita in memoria di Lauro De Bosis, presso l'Harvard University di Cambridge (Mass). Nel 1947 rimise piede per la prima volta in Italia dopo venti anni d'esilio, per tornarvi poi stabilmente nel 1949. Si spense il 6 settembre 1957.</p>	Storia archivistica
3.2.4 収集又は移管による入手先	<p>Dopo la morte di Salvemini nel 1957 le carte che egli aveva presso di sé a Capo di Sorrento furono trasportate a Roma, per essere utilizzate nel quadro della pubblicazione delle opere e dell'epistolario salveminiani. Il nucleo iniziale fu successivamente arricchito delle carte che Salvemini aveva lasciato negli Stati Uniti al momento del ritorno in Italia e di altra documentazione donata da suoi amici, collaboratori o corrispondenti a vario titolo. Le carte furono via via conservate in sedi diverse: da ultimo in casa della vedova di Ernesto Rossi, Ada.</p>	Modalità di acquisizione o versamento
3.3.1 範囲・内容	<p>Nel corso della prima metà degli anni '80 il fondo è stato depositato in successive <i>tranche</i> presso l'Istituto Storico della Resistenza in Toscana, per essere riordinato, inventariato e messo a disposizione degli studiosi.</p> <p>Il fondo è diviso in due parti. 1) Manoscritti e materiali di lavoro, carte donate o aggregate, suddivisa, a sua volta in 15 sezioni (87 buste totali), che possono essere raggruppate come di seguito indicato: a) Carte Salvemini (1898-1957) suddivise in quattro sezioni, per un totale di 140 fascicoli, contenenti in particolare: atti e documenti personali (certificati, attestati, materiale contabile, ecc.); manoscritti di opere storiche, di saggi, di articoli e note politiche; diari, agende e taccuini relativi, in particolare, ad alcuni momenti salienti della vita di Salvemini ("Memorie e soliloqui": sugli anni dell'avvento del fascismo, il diario del viaggio in Italia nel 1947, entrambi editi); materiali preparatori relativi in massima parte alle opere storiche e comprendenti trascrizioni e copie di fonti archivistiche, note di lettura, bibliografie, appunti sparsi, stesure preparatorie di scritti; testi di conferenze e lezioni universitarie, sia degli anni precedenti all'esilio, che del periodo di insegnamento presso l'Harvard University; ritagli di giornali e di rivista, estratti, contenenti saggi storici e articoli di contenuto politico, sia di Salvemini che di altri autori; raccolte di lettere in originale o copia, relative, in particolare a determinate fasi dell'attività politica di Salvemini (soprattutto gli anni della ripresa dei contatti con l'Italia dopo la seconda guerra mondiale); b) Celebrazioni salveminiane e pubblicazione delle Opere (1957- 1977) comprendente due sezioni per un totale di 11 fascicoli; c) Carte donate o aggregate (1913-1969), suddivise in sette sezioni (Carte Ugo Ojetti; Carte Elsa Dallolio; Carte Isabel Massey; Carte George La Piana; Carte Enzo Tagliacozzo; Carte Iris Origo; Carte Ruffino-Benzoni) per un totale</p>	Ambiti e contenuto

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
3.4.1 公開条件	di 37 fascicoli; d) Pubblicazioni e fotografie (1906-1978); e) Archivio Salvemini e bibliografia salveminiana (1957-1980);. 2) Carteggio, suddiviso, attualmente, nelle seguenti sezioni, per un totale di circa 70 buste: a) lettere di Gaetano Salvemini fino al 1925, originali bb. 2; b) lettere di Salvemini fino al 1925, fotocopie, bb. 4; c) lettere di Salvemini dal 1926 al 1957, originali e fotocopie, bb. 3; d) carteggio Salvemini-Ernesto Rossi, bb. 3; e) lettere a Gaetano Salvemini fino al 1925, bb. 15; f) lettere a Salvemini dal 1926 al 1957, bb. 18; g) lettere del periodo americano, bb. 15; h) lettere di corrispondenti non identificati ed altro materiale da attribuire, bb. 6. Consultazione limitata e con autorizzazione del Comitato per la pubblicazione delle Opere di Salvemini.	Condizioni che regolano l'accesso
3.4.5 検索手段	E' stato completato il riordinamento della sezione Manoscritti e materiali di studio e ne è stato redatto l'inventario analitico: VITALI S., <i>Archivio Gaetano Salvemini. I Manoscritti e materiali di lavoro</i> , Roma Ministero per i beni culturali e ambientali. Ufficio centrale per i beni archivistici, 1998. E' in corso l'inventariazione analitica del carteggio, del quale Monica Valentini ha completato la schedatura mediante applicativo in CDSISIS delle lettere a Salvemini fino al 1925.	Strumenti di ricerca
3.5.4 出版書誌情報	BUCCI, S. Nota sulla formazione dell'Archivio Salvemini, in // Ponte, 1980, XXVI, 1, gen., p. 43-61; VITALI, S., L'Archivio Salvemini, in <i>Informazione</i> , 1987, VI, 12, p. 39; Introduzione. In VITALI, S., <i>Archivio Gaetano Salvemini. I Manoscritti e materiali di lavoro</i> , Roma, Ministero per i beni culturali e ambientali. Ufficio centrale per i beni archivistici, 1998; SALVEMINI, G., <i>Opere</i> , Milano, Feltrinelli, 1961-1978, vol. 1-9 (tomi 18); SALVEMINI, G., <i>Carteggio, 1898-1926</i> , Bari, Laterza, 1984-1997, (voll. 5)	Bibliografia
3.7.1 アーキビストノート	La descrizione è stata compilata da Stefano Vitali sulla base della scheda contenuta nel volume <i>Guida agli archivi delle personalità della cultura in Toscana tra '800 e '900. L'area fiorentina</i> , a cura di E. Capannelli e E. Insabato, Firenze, Olschki, 1996, p. 549-553	Nota dell'archivista
3.7.2 規則・慣例	Sono state seguite le regole della Sovrintendenza archivistica per la Toscana per la descrizione degli archivi di personalità e le norme ISAD (G)	Norme e convenzioni
3.7.3 記述年月日	Redatta nel settembre 1996, revisionata nel settembre 1999	Data/e della descrizione
サブフォンドレベル		
3.1.1 レファレンスコード	<i>Manoscritti e materiali di lavoro, II</i>	Segnatura o codice

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
3.1.2 タイトル	Manoscritti e materiali di lavoro dall'esilio al secondo dopoguerra	Denominazione o titolo
3.1.3 年月日	1925-1946	Data/e
3.1.4 記述レベル	sub-fondo	Livello di descrizione
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	60 fascicoli	Consistenza e supporto dell'unità di descrizione (quantità, volume, dimensione fisica)
3.3.1 範囲・内容	I fascicoli raccolti nella sezione, che abbraccia l'intero periodo dell'esilio salveminiiano, comprendono innanzitutto la non abbondante documentazione residua relativa ai primi studi salveminiiani sul fascismo in Italia, seguita da quella, certamente più cospicua, su Stato e Chiesa in Italia e su vari aspetti dell'Italia fascista negli anni Trenta. In successione sono poi collocati i corsi di lezioni all' <i>Harvard University</i> ed i materiali preparatori ad essi collegati nonché la documentazione sugli studi relativi alla storia delle politica estera italiana durante la prima guerra mondiale e all'epoca della guerra libica. L'ultima parte della sezione comprende i fascicoli con testi di conferenze e di articoli e altri documenti - fra i quali una ricca raccolta di lettere salveminiiane - riconducibili all'impegno politico salveminiiano nel corso della seconda Guerra mondiale e l'abbondante documentazione sul fascismo in America.	Ambiti e contenuto
ファイルレベル		
3.1.1 レファレンスコード	II/36	Segnatura o codice
3.1.2 タイトル	Materiali di studio sulla politica estera italiana durante la prima guerra mondiale: documenti diplomatici dall'archivio di Carlo a Prato	Denominazione o titolo
3.1.3 年月日	fine anni '30-primi anni '40	Data/e
3.1.4 記述レベル	fascicolo	Livello di descrizione
3.1.5 記述単位の数量と媒体	4 sottofascicoli	Consistenza e supporto dell'unità di descrizione (quantità, volume, dimensione fisica)
3.2.3 伝来	Gaetano Salvemini, che aveva già preso rapida visione di questa documentazione	Storia archivistica

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
3.5.1 オリジナル資料の存在及び所在	<p>nel 1921, poté studiarla in maniera più approfondita a Zurigo nell'estate nel 1938. Tuttavia non vi trovò più una parte dei documenti visti nel 1921. L'anno successivo la Milton Institution finanziò la microfilmatura dell'intero corpus documentario. Il lavoro, avviato prioritariamente con la riproduzione dei documenti che Salvemini non aveva avuto il tempo di analizzare e riassumere a Zurigo, dovette interrompersi allo scoppio della guerra, quando questa parte della documentazione era già stata fotografata. Negli anni successivi Salvemini fece trascrivere i documenti microfilmati e li integrò in un'unica raccolta con la trascrizione dei riassunti da lui presi direttamente a Zurigo di quelli che non si erano potuti riprodurre.</p> <p>Attualmente le carte a Prato sono conservate presso l'archivio dell'Istituto nazionale per la storia del movimento di liberazione in Italia (Milano). Su Carlo a Prato e il suo archivio cfr. TORCELLAN N., Per una biografia di Carlo a Prato, in Italia contemporanea, 1970, 124, lug.-set., p. 3-48, dove è anche la descrizione sommaria del Fondo a Prato.</p> <p>Una copia dei microfilm e delle trascrizioni furono depositati nel maggio 1941 nella Widener Library di Harvard (Cambridge, Mass) e si trovano ora nella Houghton Library (*48M-394)</p>	Esistenza e localizzazione degli originali
3.5.2 複製の存在及び所在		Esistenza e localizzazione di copie
サブファイルレベル		
3.1.1 レファレンスコード	II/36/4 (precedenti segnature: II/11/1-4; II/1/2)	Segnatura o codice identificativo
3.1.2 タイトル	Raccolta di trascrizioni di documenti diplomatici sull'Italia nella prima guerra mondiale	Denominazione o titolo
3.1.3 年月日	Gli originali dei documenti in copia sono datati ago. 1914 - feb. 1919 (con prevalenza di documenti del 1914-1915)	Data/e
3.1.4 記述レベル	sottofascicolo	Livello di descrizione
3.1.5 記述単位の数量と媒体	carte. 17 manoscritte, non autografe, numerate: 51-69, carte. 22 manoscritte, in parte non autografe, carte 1196 dattiloscritte, con correzioni manoscritte in parte non autografe	Consistenza e supporto dell'unità di descrizione (quantità, volume, dimensione fisica)
3.3.1 範囲・内容	I documenti sono trascritti da varie fonti e precisamente: a) dalle fotoriproduzioni delle carte a Prato; b) dagli appunti e riassunti di Gaetano Salvemini delle medesime carte; c) da <i>Die Internationalen Beziehungen im Zeitalter des</i>	Ambiti e contenuto

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
	<i>Imperialismus. Das Jahr 1914 bis zum Kriegsausbruch</i> , herausgegeben von Otto Hoetzscher, Berlin, Verlag von Reimar Hobbing, 1931.	
3.3.4 編成	I documenti sono ordinati in unica serie cronologica	Criteri di ordinamento
3.4.5 検索手段	La raccolta è preceduta da un indice ms., non aut. incompleto, che elenca i documenti del periodo 14 ago. 1915-8 set. 1916	Strumenti di ricerca
3.5.3 関連記述単位	I documenti trascritti da quest'ultima opera provengono dalle trascrizioni conservate anche in II/35/4.I e II/35/5.e.	Unità di descrizione collegate

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
団体のフォンド: フォンドとそのシリーズ、ファイルの各 1 つの記述。		
記述言語: イタリア語		
フォンドレベル		
3.1.1 レファレンスコード	IT AS FI 0642	Segnatura o codice identificativo
3.1.2 タイトル	Segreteria di Stato (1765-1808)	Denominazione o titolo
3.1.3 年月日	1738-1808	Data/e
3.1.4 記述レベル	fondo	Livello di descrizione
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	1346 filze e registri	Consistenza e supporto dell'unità di descrizione (quantità, volume, dimensione fisica)
3.2.1 作成者名称	Segreteria di Stato (Granducato di Toscana, 1737-1808)	Soggetto produttore
3.2.2 組織歴	Nella prassi di governo del Granducato lorenese, i Consigli di Stato e Finanze costituivano lo strumento per la risoluzione degli affari correnti e le Segreterie istituivano le pratiche di loro competenza, sulle quali i Direttori delle stesse Segreterie e i Consiglieri esprimevano il proprio parere nelle sedute dei rispettivi Consigli. Alle Segreterie spettava poi "spedire", cioè comunicare agli uffici competenti, il tenore delle risoluzioni adottate, affinché fossero applicate. In base al regolamento del 31 dicembre 1770, la Segreteria di stato risultò composta da un Direttore e due Segretari, ognuno dei quali aveva competenza per gli affari del proprio dipartimento, scriveva personalmente i rescritti per informazione e attendeva alla spedizione degli affari. Il Primo segretario si occupava anche degli affari di Livorno e della revisione delle stampe; il secondo, degli affari delle Maremme. Il Direttore aveva la competenza esclusiva, senza obbligo di parteciparne informazione al Sovrano, in una serie di affari considerati di "media importanza", secondo la gerarchia che venne stabilita nel motuprodotto del 27 dicembre 1773, che distingueva tra affari di "minima importanza", affidati ai capi degli uffici minori, di "media importanza", affidati ai Direttori dei Dipartimenti di Stato, Finanze e Guerra, e "importanti", da discutere nel rispettivo Consiglio. Nel 1780 si realizzò una riforma della Segreteria di stato che prevedeva la riduzione del numero degli affari da portare in Consiglio ampliando le competenze non più del Direttore della Segreteria bensì dei singoli uffici. Il 6 aprile 1789 furono riuniti il	Storia Istituzionale/ amministrativa

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
3.2.3 伝来	<p>Consiglio di Stato, cui già era stata attribuita, nel 1770, la competenza sugli affari di guerra, e quello delle finanze, pur restando separate le rispettive Segreterie.</p> <p>A capo del Consiglio di Stato, finanze e guerra fu posto un Primo direttore mentre a capo dei Dipartimenti di Stato e di finanze, due Secondi direttori. Questo regolamento rimase in vigore durante la seconda reggenza nel 1790. Nell'aprile del 1791, all'arrivo di Ferdinando II, fu riconfermato l'assetto del 1789. La riforma del 1789, introduceva nel funzionamento del Consiglio anche elementi di collegialità poiché i consiglieri dovevano esaminare e discutere collegialmente gli affari da sottoporre al Granduca sulla base dei rapporti informative delle segreterie e proporre un unico parere, tranne nei casi di grave dissenso, nei quali si portavano al sovrano voti separati. La Segreteria di Stato fu soppressa a seguito dell'annessione della Toscana all'Impero francese nel 1808.</p>	Storia archivistica
3.2.4 収集又は移管による入手先	<p>L'Archivio della Segreteria di Stato costituiva la prosecuzione di quello cosiddetto del Consiglio di Reggenza ed ambedue erano sottoposti alla vigilanza del Direttore della Segreteria di Stato. Nel 1808, con l'annessione della Toscana all'Impero francese, i due archivi confluiroono nella Conservazione generale degli archivi ed ivi rimasero fino al 1814 quando, con la Restaurazione, fu ripristinata la Segreteria di Stato, che ritirò dalla Conservazione generale il solo Archivio della Segreteria di Stato dal 1765-1808, mentre l'Archivio del Consiglio di Reggenza conflui nella nuova concentrazione archivistica allora costituita e posta sotto il controllo dell'Avvocato Regio, denominata Archivi riuniti a quelli delle Regie Rendite, dove fu ordinato ed inventariato. Negli anni successivi anche l'Archivio della Segreteria di Stato (1765-1808) passò agli Archivi riuniti a quelli delle Regie Rendite, per poi confluire, nel 1846 assieme all'Archivio del Consiglio di Reggenza, nell'Archivio delle Riformagioni.</p>	Modalità di acquisizione o versamento Ambiti e contenuto
3.3.1 範囲・内容	<p>L'Archivio della Segreteria di stato pervenne all'Archivio Centrale dello Stato in Firenze, all'atto della sua fondazione (1852) insieme con il resto degli archivi già appartenuti alle Riformagioni.</p>	
3.3.4 編成	<p>Il fondo raccoglie gli affari istruiti dalla Segreteria di Stato e risolti, fino alla riforma dei Consigli del 1789, nel Consiglio di Stato, successivamente, nel Consiglio di Stato, finanze e guerra oppure risolti direttamente dal Granduca nel suo Gabinetto. Ad essi fanno seguito le filze di affari e i protocolli del Commissario imperial e dell'Amministratore generale della Toscana che ressero l'ex Granducato fra il 1807 e il 1808, prima della diretta annessione all'Impero francese. Il fondo conserva anche i cosiddetti "Affari di sanità", riuniti a quelli della Segreteria di Stato per decreto dell'Amministratore generale della Toscana nel 1808. Il fondo, nella parte che riguarda specificatamente la documentazione prodotta dalla</p>	Criteri di ordinamento

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
	Segreteria di Stato, è strutturato nelle tre serie tipiche degli archivi delle segreterie e dei ministeri toscani: quella delle buste di affari risolti, quella dei registri dei protocolli delle risoluzioni, infine, quella dei registri (o repertori) degli affari, che costituisce lo strumento di accesso alle altre due. Rimasto privo di strumenti di corredo e di numerazione unica, fino al suo trasferimento dagli Uffizi all'attuale sede dell'Archivio di stato di Firenze (1989), è stato in quell'occasione inventariato e dotato di numerazione unica di corda da Orsola Campanile.	
3.4.1 公開条件	La serie dei registri degli affari non è consultabile in originale.	Condizioni che regolano l'accesso
3.4.2 複製条件	La riproduzione della serie "registri degli affari" è consentita unicamente in fotocopia da microfilm esistente.	Condizioni che regolano la riproduzione
3.4.5 検索手段	Segreteria di Stato (1765-1808), inventario a cura di O. Campanile, Firenze, 1989, Inventari, N/292.	Strumenti di ricerca
3.5.2 複製の存在及び所在	La serie "Registri degli affari risolti" è interamente riprodotta in microfilm.	Esistenza e localizzazione di copie
3.5.3 関連記述単位	Le buste di affari direttoriali dal 1771 al 1785 sono attualmente conservate nel fondo <i>Consiglio di Reggenza</i> (1737-1765), nn.1008-1025. Anche ad esse si accede, come al resto della documentazione riferibile alla Segreteria di Stato, attraverso la serie dei registri degli affari, conservata nel fondo <i>Segreteria di Stato</i> (1765-1808). Un secondo originale dei protocolli degli affari risolti del 1790 al 1808 è conservato in <i>Segreteria di Gabinetto. Duplicati dei protocolli, Segreteria di Stato</i> , nn. 1-186	Unità di descrizione collegate
3.5.4 出版書誌情報	CAMPANILE O., Introduzione all'inventario della Segreteria di Stato (1765-1808) in <i>Per Orsella</i> , Firenze, 1993, p. 17-25	Bibliografia
3.7.1 アーキビストノート	La descrizione è stata compilata da Alessandra Topini nel corso del progetto "Anagrafe informatizzata degli archivi italiani" e revisionata da Stefano Vitali (1999). Sono state consultate le seguenti fonti archivistiche: AS FI, <i>Segreteria di Stato</i> (1765-1808), 1142; SÚAP, <i>Rodinný archiv Toskánských Habsburku, Ferdinando III</i> , 1, cc. 1-4; le opere seguenti: ; PANSINI G., Potere politico e amministrazione al tempo della Reggenza lorenese, in <i>Pompeo Neri. Atti del colloquio di studi di Castelfiorentino</i> 6-7 maggio 1988, a cura di A. Fratoianni e M. Verga, Castelfiorentino, Società storica della Valdelsa, 1992, p. 29-82; CONTINI A., Pompeo Neri tra Firenze e Vienna (1755-1766),	Nota dell'archivista

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
3.7.2 規則・慣例	<i>ibidem</i> ; p. 239-331; BECAGLI V., Pompeo Neri e le riforme istituzionali della prima età leopoldina, <i>ibidem</i> , p. 333-376. La descrizione è stata compilata sulla base del Manuale per i rilevatori del progetto "Anagrafe degli archivi italiani." (Roma, 1994) e delle Istruzioni per la rilevazione dei dati. Progetto "Anagrafe" dell' Archivio di Stato di Firenze (Firenze, 1995-1997) e revisionata facendo riferimento all'International Standard Archival Description (General)	Norme e convenzioni
3.7.3 記述年月日	Redatta nel 1995, revisionata nel settembre 1999.	Data/e della descrizione
シリーズレベル		
3.1.1 レファレンスコード	IT AS FI 0642 001	Segnatura o codice identificativo
3.1.2 タイトル	"Affari risoluti"	Denominazione o titolo
3.1.3 年月日	1738-1808	Data/e
3.1.4 記述レベル	serie	Livello di descrizione
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	815 filze	Consistenza e supporto dell'unità di descrizione (quantità, volume, dimensione fisica)
3.3.1 範囲・内容	La serie è costituita da buste che contengono i fascicoli degli affari di competenza della Segreteria di stato. Ogni fascicolo è formato dagli atti necessari allo svolgimento dell'affare medesimo, dalla apertura della pratica (minute delle missive, responsive e documenti diversi) alla sua conclusione con la minuta della risoluzione finale. La serie comprende buste di affari risoluti, dal 1784 al 1789, dal 1791 al 1799, dal sovrano all'interno o fuori dal Consiglio; dal 1790 all'aprile 1791 risoluti dal Consiglio di reggenza o dal Sovrano; dal luglio 1799 al maggio 1800 risoluti dal Senato o da questo con sovrano dispaccio; dal giugno all'ottobre del 1800 risoluti dalla reggenza. Dal 1801 al 1807, durante il Regno d'Etruria, gli affari sono risoluti dalla regina reggente per Ludovico di Borbone. Dal dicembre 1807 gli affari sono risoluti dal Consiglio sotto la presidenza del Commissario di S. M. Imperatore dei francesi e Re d'Italia e nel 1808 dal suddetto Consiglio e dall'Amministratore generale della Toscana.	Ambiti e contenuto
3.3.4 編成	In ogni busta i fascicoli sono raggruppati in "protocolli", numerati in serie annuale, e	Criteri di ordinamento

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
3.4.5 検索手段	ordinati cronologicamente secondo la data di risoluzione dell'affare. Il reperimento dei singoli fascicoli posteriori al 1771 è possibile attraverso i "registri degli affari risoluti", all'interno dei quali gli affari sono repertoriati secondo il dipartimento o la persona cui si riferiscono e sono individuati dal numero di protocollo e dal numero di affare interno al protocollo.	Strumenti di ricerca
ファイルレベル		
3.1.1 レファレンスコード	289	Segnatura o codice identificativo
3.1.2 タイトル	"Filza 1"	Denominazione o titolo
3.1.3 年月日	gennaio 1780	Data/e
3.1.4 記述レベル	unità archivistica	Livello di descrizione
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	4 fascicoli	Consistenza e supporto dell'unità di descrizione (quantità, volume, dimensione fisica)
3.3.1 範囲・内容	Protocolli 1-4, segretario Seratti	Ambiti e contenuto

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
団体のフォンド: フォンドとそのシリーズ、アイテムの各 1 つの記述。		
記述言語: ポルトガル語 (ブラジル)		
フォンドレベル		
3.1.1 レファレンスコード	BR AN 1H	Código(s) de referência
3.1.2 タイトル	Comissão Especial de Exame do Cofre dos Órfãos	Título
3.1.3 年月日	1889 a 1932	Data(s)
3.1.4 記述レベル	Fundo	Nível de descrição
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	0,97 m de documentos textuais 1 foto (p & b)	Dimensão e suporte
3.2.1 作成者名称	BRASIL. Comissão Especial de Exame do Cofre dos Órfãos	Produtor(es)
3.2.2 組織歴	A Comissão Especial de Exame do Cofre dos Órfãos foi constituída em janeiro de 1916, por membros nomeados pelos ministros da Justiça e Negócios Interiores e da Fazenda, para verificar a contabilidade dos empréstimos feitos pelos cofres dos órfãos ao Tesouro Nacional. Tais empréstimos haviam sido autorizados pelo decreto n.º 231, de 13/11/1841, que, em seu art. 6º § 4º, permitia ao governo valer-se, com juros de 6% ao ano, das quantias depositadas nos cofres dos cartórios de órfãos, provenientes de heranças, doações ou legados recebidos por menores, dementes, pródigos etc. Mais tarde, pelo decreto n.º 779, de 6/9/1854, tais juros foram reduzidos a 5%. Na medida em que a escrituração dos empréstimos pelo Tesouro Nacional não determinava o nome dos credores, mas apenas o valor total emprestado numa dada ocasião, ocorreram situações em que o Tesouro pagava a um credor quantias recolhidas por diversos empréstimos, além de outras em que o total recolhido ao Tesouro era menor do que aquele acusado nos livros dos escrivães de órfãos. Suspeitando-se de irregularidades, foram formadas várias comissões que, acusando a presença de problemas, não os resolveram. Pelo decreto n.º 5.143, de 27/2/1904, foi determinado que a partir daquela data fossem os empréstimos escriturados em nome dos menores, declarando-se a soma emprestada, filiação dos credores, origem da herança ou legado e data da maioridade dos credores. Era fundamental, entretanto, que se resolvessem os problemas dos empréstimos anteriores. A Comissão, que iniciou seus trabalhos em 1916, dedicou-se ao exame da escrituração	História administrativa

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
3.2.3 伝来	dos empréstimos ocorridos no período de 18/3/1871 a 21/7/1910, havendo concluído esse trabalho e apresentado relatório de suas conclusões em dezembro de 1925. Há, entretanto, indicações de que a Comissão tenha continuado a existir após essa data, na medida em que existem documentos posteriores a 1925.	História arquivística
3.2.4 収集又は移管による入手先	O fundo reúne também documentação de caráter privado de um dos servidores da Comissão, Cândido Venâncio Pereira Peixoto, funcionário do Tribunal de Contas cedido à Comissão em 1916.	Procedência
3.3.1 範囲・内容	Não há informação a respeito do recolhimento dessa documentação ao Arquivo Nacional.	Âmbito e conteúdo
3.3.4 編成	Documentação referente ao funcionamento administrativo da Comissão e ao exame dos empréstimos feitos pelo Cofre dos Órfãos ao Tesouro Nacional, incluindo a nova escrituração daqueles ocorridos entre 18/3/1871 e 21/7/1910. Documentos privados de Cândido Venâncio Pereira Peixoto e cópias ou minutias de documentos referentes à sua vida profissional.	Sistema de arranjo
3.4.4 物的特徴・技術要件	A documentação foi arranjada em 3 séries, a saber: Cândido Venâncio Pereira Peixoto: documentos particulares, Administração e Exame Contábil.	Características físicas e requisitos técnicos
3.4.5 検索手段	Os documentos são manuscritos ou datilografados. Vários foram escritos a lápis, o que prejudica sua leitura.	Instrumentos de pesquisa
3.7.1 アーキビストノート	ARQUIVO NACIONAL (Brasil). Guia de Fundos do Arquivo Nacional . Rio de Janeiro: O Arquivo, 1999. 673 p. Digitado e em base de dados. _____. Inventário da Comissão Especial de Exame do Cofre dos Órfãos . Rio de Janeiro. O Arquivo, 1999. 23 p. Digitado.	Nota do arquivista
3.7.3 記述年月日	Para a história administrativa da Comissão foi utilizado seu próprio acervo, notadamente o relatório final. Descrição preparada por Mauro Lerner Markowski e Vitor Manoel Marques da Fonseca, técnicos do Arquivo Nacional. 1999-12-01	Data(s) da(s) descrição(ões)
シリーズレベル		
3.1.1 レファレンスコード	BR AN 1H 3	Código(s) de referência
3.1.2 タイトル	Exame Contábil	Título
3.1.3 年月日	1905 a 1927	Data(s)
3.1.4 記述レベル	Série	Nível de descrição

記述要素の項目と名称	記述	記述言語による要素の名称
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	0,52 m de documentos textuais	Dimensão e suporte
3.3.1 範囲・内容	Pareceres quanto a requisições de pagamento de empréstimos do Cofre dos Órfãos ao Tesouro Nacional, documentos produzidos pela Comissão para comprovar suas conclusões e nova escrituração dos empréstimos do Cofre dos Órfãos ao Tesouro Nacional. Relatório de comissão anterior e relatório final da Comissão Especial de Exame do Cofre dos Órfãos.	Âmbito e conteúdo
3.3.4 編成	Predominou, exceto quanto aos últimos documentos que constituíam o resultado final dos trabalhos da Comissão, a ordem cronológica, sendo, às vezes, inferida a data dos documentos.	Sistema de arranjo
アイテムレベル		
3.1.1 レファレンスコード	BR AN 1H 3 91 Código(s) de	Código(s) de referência
3.1.2 タイトル	Tesouro Nacional. Cofre dos Órfãos da Capital Federal. Livro 7º da nova escrituração dos empréstimos 10/2/1893 - 21/7/1910.	Título
3.1.3 年月日	1925	Data(s)
3.1.4 記述レベル	Unidade de arquivamento	Nível de descrição
3.1.5 記述単位の数量と媒体 (量、容積、大きさ)	198 fls.	Âmbito e conteúdo
3.3.1 範囲・内容	Informa os seguintes dados: vara, escrivão, valor total do empréstimo, data, credor, valor por credor, data de pagamento, a quem foi pago, capital e juros. Contém índice.	Âmbito e conteúdo
3.6.1 注記	As folhas 63 a 154 estão em branco.	Notas